

A n n u a l R e p o r t
vol.40/ 2024

**The Annual Report of The Mt.Fuji and Princess
Kaguya Museum in Fuji city,Shizuoka,Japan**

August,2025

Mt.Fuji and Princess Kaguya Museum

館報

第40号
令和6年度

2025年8月

富士山かぐや姫ミュージアム

Mt.Fuji and Princess Kaguya Museum



ふじかぐちゃん

ごあいさつ

新型コロナウイルスの世界的流行が終息を迎え、日本国内でも感染症法上の分類が2類から5類に移行し、通常の社会生活を送れるようになってから1年が経ちました。

博物館を訪れるお客様も、コロナ禍以前とまではいかないものの、徐々に増えてきていることを実感しています。

また、海外からの来館者も増加傾向にあり、特にドイツやフランスなどヨーロッパ圏からのお客様が、富士山周辺の観光と併せて博物館を訪れる姿が多く見られるようになりました。今後も多くの皆様に当館をご訪問いただき、富士市の魅力の一端を知っていただけることを願っております。

さて、当館では令和6年度から、市民の皆様、特に子どもたちに博物館をより身近に感じていただくための新たな二つの試みを開始しました。

一つ目は、高校生による展示解説ボランティアです。当館では15年ほど前から博物館ボランティア講座を開催し、講座受講者を対象にボランティアを募集してまいりました。ボランティアの皆様には、体験事業や展示解説などへご参加いただき、事業運営をサポートしていただいています。現在、35名の会員が在籍しており、これまでは主に成人の方を中心に活動してきましたが、令和5年度末に近隣の高等学校のご要望を受け、令和6年度からは高校生にも門戸を開きました。

高校生ボランティアの皆さんは、当館のテーマであるかぐや姫の展示について、来館者の皆様に分かりやすく解説を行っています。若い世代ならではの新鮮な視点や発想が多く、来館者に好評で、展示への関心もこれまで以上に高まっています。

二つ目の新たな試みは、オンラインによる学校向けの展示解説です。学校の教室と博物館の展示室をインターネットでつなぎ、リアルタイムで学芸員が展示解説を行うことにより、学校にいながら博物館の雰囲気や展示内容を体験できるプログラムを試験的に実施しました。

この取り組みは、遠方にある学校や、さまざまな事情で来館が難しい児童・生徒にも当館の魅力を届けることを目的としています。参加された児童・教諭からは多くの好評の声をいただいております。この結果を受けて、今年度からは本格的に活動を展開できるよう、市内各学校にご案内をさせていただいています。今後は、オンライン見学会の内容をさらに充実させ、より多くの方々にご利用いただけるよう、工夫を重ねてまいります。

これら二つの新たな取り組みを通じて、より多くの市民の皆様が博物館を身近に感じていただき、地域の学びと交流の場としてご活用いただければ幸いです。今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年8月

富士山かぐや姫ミュージアム
館長 石川 武男



高校生ボランティアによる展示解説の様子



オンライン授業の様子

目次

ごあいさつ

令和6年度 年報と概要

1 令和6年度 事業報告

- (1) 展示会4
- (2) 教室・講座・イベント・調査8
- (3) 学校等への参加協力事業14
- (4) 富士市立博物館ボランティアの活動16
- (5) 大学等高等教育機関への支援と連携17

2 令和6年度 施策・利用状況

- (1) 教育行政の基本方針と施策18
- (2) 予算・決算の概要18
- (3) 博物館協議会19
- (4) 利用状況20

3 富士山かくや姫ミュージアムの概要

- (1) 施設の概要22
- (2) 事業の概要23
- (3) 資料及び図書収集状況26
- (4) 富士市立博物館条例・規則28

4 展示会・刊行物一覧

- (1) 展示会 一覧30
- (2) 刊行物 一覧35

利用案内37



かやぶき農家の工芸まつり（型染作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（陶芸作品の展示）



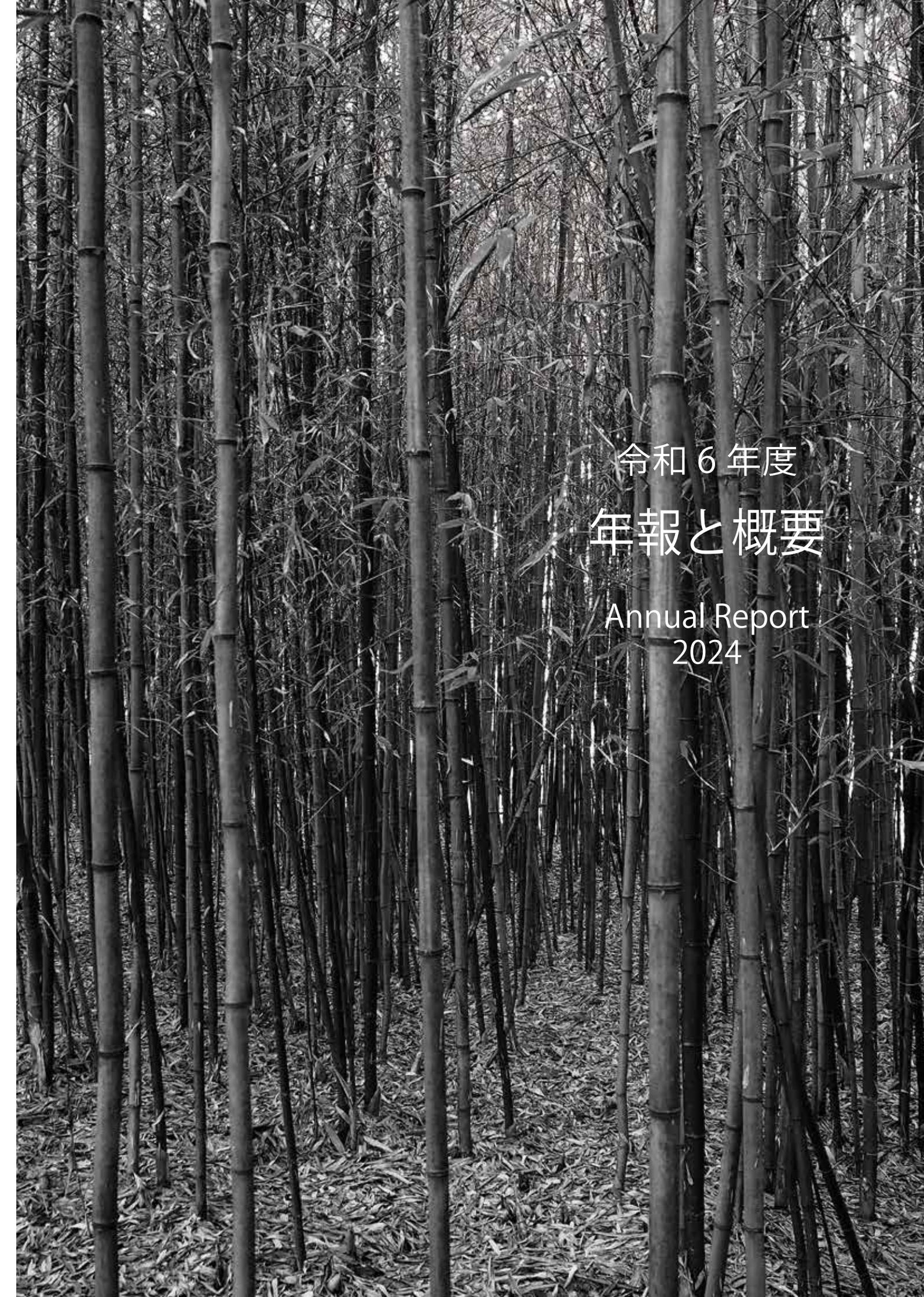
かやぶき農家の工芸まつり（木彫作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（和紙工芸作品の展示）



かやぶき農家の工芸まつり（竹工芸作品の展示と体験）



令和 6 年度
年報と概要

Annual Report
2024

1 令和6年度 事業報告

(1) 展示会

自主展観事業		
種別	春のテーマ展	夏のテーマ展
名称	伝えていくもの～博物館のNew Face～	千年を写す～文学にみる富士の景色～
会期	2024/3/23 (土)～5/19 (日)【50日間】	2024/6/1 (土)～8/25 (日)【71日間】
内容	博物館には、資料の収集、保管、展示という中核となる業務がある。加えて公立の博物館である当館は、富士市にとって大切なものを見だし、未来に伝えるという役割を担っている。その役割のもと、日々さまざまな資料が収集され、新たな収蔵資料となっていく。それらは、富士市の財産となることはもちろん、未来に「伝えていくもの」という学芸員の思いと調査成果によって集められた、貴重な資料から成り立っている。当館の「New Face」たちと学芸員の熱い思いを紹介した。	遠い都で綴られた『竹取物語』や『伊勢物語』等の物語、『万葉集』等の和歌集の中には、富士山周辺を舞台とした説話や歌が見られる。そしてそれらを題材として描かれた資料は、時代を越えて人々に愛され、今に伝えられている。本展では、物語や和歌の世界を描いた浮世絵、絵画、版本等を展示し、1000年前の富士の様子を紹介した。 令和6年のNHK大河ドラマ「光る君へ」で注目される平安時代の世界を、富士をキーワードに探った。
会場	展示室5	展示室5
対象	一般	一般
来場者数	大人 7,251人 小人 1,367人 合計 8,618人 (1日平均 172人)	大人 6,559人 小人 2,616人 合計 9,175人 (1日平均 129.2人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク (無料) 日時：4/7 (日)、5/5 (日) 各日 13:30～ 参加者：10人 (全2回) ・博物館のお仕事体験 「博物館資料を調査せよ！—古文書・土器・陶磁器—」 日時と参加者：4/14 (日) ① 9:30～10:30 18人 ② 11:00～12:00 10人 ③ 13:30～14:30 6人 計 30人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク (無料) 日時：6/8 (土)、7/13 (土)、7/20 (土)、8/2 (金)、8/10 (土)、8/29 (木) 各日 13:30～ (8/29は博物館協議会) 参加者：70人 (全6回) ・7月の博物館の日 特別体験講座 「五色の七夕飾りをつくろう」(50円) 日時：7/7 (日) 10:00～14:00 参加者：28人



春のテーマ展 ギャラリートーク



春のテーマ展 博物館のお仕事体験



夏のテーマ展 ギャラリートーク



夏のテーマ展 偏つぎ遊びコーナー

自主展観事業		
種別	富士・沼津・三島三市博物館共同企画展	第61回企画展
名称	石器とくらし ～愛鷹箱根西麓の旧石器文化とその周辺～	将軍綱吉の時代と富士
会期	2024/9/7(土)～10/20(日)【38日間】	2024/11/2(土)～2025/1/19(日)【62日間】
内容	<p>本展では、愛鷹・箱根西麓の愛鷹・箱根山麓の旧石器時代遺跡を通して、当該地域の人々がどのような生活をしてきたかを紹介。令和6年(2024)は、旧石器遺跡としては初の国史跡となった沼津市休場遺跡の本発掘から60周年、国史跡になってから45周年という記念の年となっており、休場遺跡出土遺物(沼津市指定文化財)を展示するほか、普段目にする機会の少ない愛鷹・箱根西麓の旧石器時代遺物を一挙に紹介した。</p>	<p>江戸幕府五代将軍徳川綱吉の時代である天和一元禄一宝永期は、国内だけでなく富士地域の歴史においても転換期であった。綱吉と関わりのあった富士の人物、綱吉政策の影響を受けた富士の人物、そして宝永噴火とその復興政策を紹介した。</p> <p>〈展示構成〉 I. 将軍綱吉と孝子五郎右衛門の誕生 II. 護持院隆光と東泉院 III. 綱吉の政策と富士の人々一代官・鉄砲・旗本一 IV. 宝永の地震と噴火一綱吉政権の終焉一</p> <p>〈主な借用資料〉 徳川綱吉朱印状(個人)、常憲院殿御実紀巻五(公益財団法人徳川記念財団)、隆光大僧正画像(護国寺)、東海道筋砂渡御手伝一件(真田家文書/国文学研究資料館)</p>
会場	展示室5	展示室5、6
対象	一般	一般
来場者数	大人 3,394人 小人 918人 合計 4,312人(1日平均 113.5人)	大人 5,476人 小人 1,124人 合計 6,600人(1日平均 106.5人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク(無料) 日時:9/14(土)、10/12(土) いずれも13:30～ 参加者:24人(全2回) ・クイズに答えてオリジナルしおりをゲット 参加者:201人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク(無料) 日時:11/10(日)、11/23(土)、12/1(日)、12/14(土)、1/11(土)、1/19(日) いずれも14:00～ 参加者:94人(全6回) ・フィールドワーク「孝子五郎右衛門の足跡を訪ねて」(無料) 日時:1/13(月祝)、9:30～12:00 参加者:25人 ・特別講演会(全3回500円) 日時:①12/8(日)、②12/22(日)、③1/5(日) いずれも13:30～15:30 講師:①大石学氏、②阿部泰郎氏、③大橋毅顕氏 会場:富士市交流センター多目的ホール(富士交流プラザ内) 参加者:59人 ・11月の博物館の日 特別体験講座「ハンコでオリジナルハンカチ作り」(100円) 日時:11/3(日) 10:00～14:00 参加者:28人 ・いぬのピクニックマルシェ in 広見公園(いぬのごはんやさんと共催) 日時:11/4(月祝)、10:00～16:00 メイン会場:広見公園中央広場 参加者:約3,500人 綱吉愛玩犬ちゃん来場者特別プレゼント:3組



富士・沼津・三島三市博物館共同企画展 ギャラリートーク



第61回企画展 ギャラリートーク

自主展観事業	
種別	春のテーマ展
名称	浮世絵版画の世界
会期	2025/2/1(土)～4/13(日)【60日間】
内容	江戸時代に誕生した「浮世絵」は、その名のとおり、江戸時代の様子を生き生きと表現豊かに描いたものをさす。特に「浮世絵版画」は、庶民にも手に入りやすい価格で販売されたアイテムで、最新の情報を世間に届ける役割もはたしていた。 今回は当館所蔵の浮世絵版画、主に「東海道や富士山」「歴史や物語」を描いた資料を展示した。 また、同時開催として、多目的室⑥を使い、寄贈資料『葛飾北斎名撰集』を展示した。アダチ版画研究所による復刻版浮世絵版画の美しさも一緒にお楽しみいただいた。
会場	展示室5
対象	一般
来場者数	大人 7,230人 小人 1,128人 合計 8,358人 (1日平均 139人)
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク(無料) 日時：2/8(土)、3/12(水)、3/22(土)、3/28(金)、4/12(土) いずれも13:30～ 参加者：75人(全5回) ・3月の博物館の日 特別体験講座「和紙に浮世絵風ハンコを押そう」(100円) 日時：3/2(日) 10:00～12:00 / 13:00～14:00 参加者：23人 ・「和紙に浮世絵風ハンコを押そう」第2弾(100円) 日時：3/8(土) 10:00～12:00、3/9(日) 13:00～15:00、3/26(水) 10:00～12:00、13:00～15:00 参加者：25人 ・ここに注目!!クイズ 展示室内の「ここに注目!!」パネルに関わるクイズを4問出題。参加者にはオリジナルマグネットをプレゼント。 参加者：375人

自主展観事業								
特集展示(富士山の玉手箱)								
種別	特集展示(富士山の玉手箱)							
事業名称	富士山古写真展	富士山登山絵図 ～登拝から観光登山へ～	富士山の古跡をめぐる	武田弘富士山コレクションより 扇子に描かれた富士山				
会期	4/27(土)～6/23(日) 【50日間】	7/6(土)～9/29(日) 【75日間】	10/12(土)～12/15(日) 【56日間】	2025/1/4(土)～5/6(火祝) 【101日間】				
内容	幕末・明治時代以降に撮影された富士山の古写真を特集展示し、100年前の人々がどのような富士山の写真を楽しんだかを紹介。	江戸時代後期から明治時代にかけて、富士山の登山道の拠点となる宗教施設などが主体となって、富士山頂へ至るルートを図示した木版刷りの富士山登山絵図が多く刊行されている。複数の絵図を見比べてみると、発行者の目的や時代による変化を読み取ることができる。 今回は、富士山の山開きにあわせて、江戸時代の富士山登山絵図や昭和期の登山パンフレットなどを展示し、人々が富士山とどのように向き合ってきたか、登拝から観光登山へ移り変わるさまを紹介した。	古来、富士登山は信仰のための登山で、山中の古跡を巡ることが重要なミッションのひとつであった。ふもとから頂上まで、さまざまな古跡を巡り、非日常を体験することで、人々は神仏を感じることができたのであろう。さらに、実際登山ができない人々のために、山中の様子を詳細に伝えるツール(絵図、絵はがき等)が制作されるようになっていった。 古跡は観光やレジャーとしての登山が主流となった今なおひっそりと登山者を迎える。それは脈々と続いてきた富士山信仰の証といえる。今回は、山頂古跡にスポットをあて、信仰の山、富士山の姿を紹介した。	広島県在住の武田弘さんから寄贈された8000点を超える富士山コレクションの中には約300本の富士山を描いた扇子が含まれている。今回はその一部を紹介した。				
会場	展示室2	展示室2	展示室2	展示室2				
対象	一般	一般	一般	一般				
来場者数	大人	7,437人	大人	6,035人	大人	6,035人	大人	11,439人
	小人	1,408人	小人	1,833人	小人	1,833人	小人	7,693人
	合計	8,845人	合計	7,868人	合計	7,868人	合計	19,132人
		1日平均 177人		1日平均 105人		1日平均 140人		1日平均 189人



第61回企画展 フィールドワーク



第61回企画展 いぬのピクニックマルシェ



春のテーマ展 ギャラリートーク



春のテーマ展 「浮世絵風ハンコを押そう」



富士山の玉手箱 富士山古写真真展ポスター



富士山の玉手箱 富士山の古跡をめぐる



富士山の玉手箱 富士山登山絵図ポスター



富士山の玉手箱 扇子に描かれた富士山

(2) 教室・講座・イベント・調査

各種講座教育普及事業			
種別	古代体験		
事業名称	古代人の暮らし～古代の知恵に学ぶ～		
名称	ミニミニ埴輪づくり	縄文土器作り	土玉ペンダント作り
日時	2025/2/8 (土) 9:00～12:00、13:00～16:00 計2回	7/27 (土) 9:30～11:30、13:30～15:30 計2回	11/30 (土) 9:30～11:30、 13:30～15:30 計2回
内容	「古代人の暮らし」シリーズの体験は、先人の火おこしや土器づくりに対する知恵や工夫を知ることの目的として開催。 ミニミニ埴輪づくりでは、専用の型に粘土を巻き付け、埴輪の形に成型し焼成。火おこし体験も実施。	縄文時代の土器をモチーフに、土器を作る体験事業。 学芸員が、縄文土器の実物を用いて古代人の暮らしや縄文土器のレクチャーを実施。その後、1組2kgの粘土を、紐状にして輪積みする方法で土器を成型。焼成は博物館が実施し完成品は後日渡しとした。	古代の土器や装飾品をモチーフにしたペンダントを粘土で成型し焼成。弓ギリ式火おこし道具を使っての、古代の火おこし体験を行った。
会場	工芸棟陶芸室他	工芸棟陶芸室	工芸棟染色室他
対象	年少園児から小学生とその保護者 (4年生以下は保護者同伴)	年少園児から小学生とその保護者 (3年生以下は保護者同伴)	年少園児から小学生とその保護者 (4年生以下は保護者同伴)
定員	各回18人(抽選)	各回18人(抽選)	各回18人(抽選)
募集開始	1/7～1/21 電子申請、1/25 通知	6/25～7/9 電子申請、7/13 通知	10/29～11/12 電子申請、 11/16 通知
受講料	100円/人	500円/個	100円/人
講師	館職員	館職員	館職員
参加人数	午前 15人 午後 18人 合計 33人	午前 17人 午後 16人 合計 33人	午前 9人 午後 21人 合計 30人



ミニミニ埴輪づくり



縄文土器作り



土玉ペンダント作り



富士の型染体験

各種講座教育普及事業		
種別	型染・染色	博物館を知る
事業 名称	富士の型染体験 小風呂敷づくり	たんけん！はくぶつかん！～博物館の裏側お見せします！～ ①天秤棒で運搬レース、②昔の農具体験（脱穀機等）、③収蔵庫クイズラリー、 ④田植えタイムアタック、⑤洗濯板とたらいでお洗濯体験、⑥竹の水鉄砲
日時	10/5（土） 10：00～11：30、13：00～14：30	7/24（水） 9:30～11:30
内容	郷土で育まれた型染文化の普及・継承を目的とし、染色の工程を中心に、1日で作品を仕上げる講座。 主に素材に色を差す“染め”の工程を中心に、色止め、糊落としを行い、型染の一連の作業を学んでいただいた。 事前に講師が下準備をした身近な植物などの図柄から、参加者が選んで制作した。	博物館において、展示という形で来館者に見ていただくことのできる資料は、収蔵資料のごく一部にすぎない。大部分の資料は、収蔵庫におさめられ、なかなか目の目を見ることはないが、いずれも富士市の歴史や文化を伝える貴重な資料であるといえる。また、近年の学校教育の場では、「昔の道具」という単元が設けられ、祖父母や曾祖父母世代に利用されていた道具を調べてみるということが行われており、民俗資料の新たな可能性が模索されている。 以上の状況を受け、「たんけん！はくぶつかん！」では、外部収蔵庫を一般開放し、収蔵されている資料を実際に見学していただく機会を提供した。また、収蔵資料を用いた体験やレクチャーを実施し、博物館や関連施設における資料の管理や保存に従事する学芸員の姿を知ってもらうことを目的として開催した。
会場	工芸棟染色室	外部収蔵庫
対象	小学生以上一般 (4年生以下は保護者同伴)	一般
定員	各回 10人（先着）	なし
募集 開始	9/15 9：00～	当日
受講料	1,000円 材料費込み	無料
講師	富士の型染グループ 崩黄	館職員
参加 人数	午前 7人 午後 7人 合計 14人	① 27人 ② 57人 ③ 34人 ④ 36人 ⑤ 20人 ⑥ 15人 計 189人



たんけん！はくぶつかん！ 洗濯体験



たんけん！はくぶつかん！ 洗濯体験



たんけん！はくぶつかん！ 田植えタイムアタック



たんけん！はくぶつかん！ 昔の農具体験

各種講座教育普及事業			
種別	旧稲垣家住宅体験事業		
事業名称	かやぶき農家の癒しのおんがく会	かまど飯を食べよう！！	戦時中の食事
日時	① 4/21 (日)、② 5/19 (日)、③ 9/29 (日)、 ④ 10/19 (日)、⑤ 11/16 (土) 13:30～14:30 (9月は18:00～19:00)	① 6/16 (日) ② 11/9 (土) 各回 10:00～12:00	8/6(火) 10:00～12:00
内容	旧稲垣家住宅（県指定有形文化財）を活用し、文化財と音楽を融合させた「知的レクリエーション」体験の場として市民に提供した。平成24年度から実施し、令和6年度末で108回目を迎えた。	火吹き竹を1組1本作り、火吹き体験もする。この講座は、家電製品のない時代にどのような道具を使いどんな生活をしていたか学ぶ体験講座。	戦時中の食生活を通してどのような生活をしていたか学んでもらう講座。戦争体験者から戦時中の話を聞き、かまどでサツマイモ入り麦ご飯と副菜をつくる食事体験をした。
会場	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅
対象	一般	一般	小中学生とその保護者
定員	なし	各回5組(1組4人まで)20人(抽選)	5組(1組4人まで)20人(抽選)
募集開始	申し込み不要	① 5/15～5/29 電子申請、6/1 通知 ② 10/8～10/22 電子申請、10/26 通知	7/5～7/20 電子申請、 7/23 通知
受講料	無料	1組 200円	1人 200円
講師	市内近隣在住の演奏者	館職員	館職員
参加人数	出演団体	内容	人数
	①富士ミュージックフルートアンサンブル	フルートアンサンブル	152人
	②チルコロ・ピアチェーレ	マンドリンアンサンブル	80人
	③ K a g e - B o s h i	影絵コンサート	88人
	④フジブリステン	クラシックコンサート	64人
	⑤ MAU ハンドベルリンガーズ	ハンドベルアンサンブル	50人
	合計	434人	
		合計	38人
			合計 20人



かやぶき農家の癒しのおんがく会 4月



かやぶき農家の癒しのおんがく会 10月



かやぶき農家の癒しのおんがく会 11月



かまど飯を食べよう！

各種講座教育普及事業			
種別	旧稲垣家住宅体験事業		
事業名称	お月見お供え団子作り	茅葺き古民家満喫プログラム ～かまどでご飯と差し茅交流会～	お彼岸の牡丹餅作り
日時	9/15(日) 10:00～12:00	11/10(日) 9:30～15:30	3/15(土) 10:00～12:00
内容	旧稲垣家住宅を舞台に、日本の古くからの伝統的な行事である「お月見団子作り」を体験していただく講座。今回は9/17(火)の「十五夜」に合わせて、お供え団子作りと、十五夜の別名「芋名月」にちなんで畑で育てた里芋を収穫する体験も行った。	広見公園ふるさと村内の「竪穴住居」の屋根の修繕及びかまど飯作りを独身の男女が共同で行い、併せて出会いの場を作るイベント。講座室での簡単な自己紹介から始まり、旧稲垣家住宅での薪割り、かまどでの炊飯体験を経て、炊きたての「かまど飯」で食卓を囲み、午後は茅葺き職人の指導のもと、竪穴住居で差し茅体験を実施した。	日本には春と秋のお彼岸に牡丹餅（秋はおはぎ）を食べる習慣がある。今回は、春の彼岸の行事食である「牡丹餅」を旧稲垣住宅で作る体験を行った。
会場	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅	旧稲垣家住宅
対象	一般	20歳以上40歳未満の独身の男女	一般
定員	5組(1組4人まで)20人(抽選)	20人(男女各10人、抽選)	5組(1組4人まで)20人(抽選)
募集開始	8/14～8/28 電子申請、9/1 通知	10/14～10/31 電子申請、11/3 通知	2/11～2/25 電子申請、2/28 通知
受講料	1人200円	無料	1人200円
講師	館職員	館職員	館職員
参加人数	大人 9人 小人 5人 合計 14人	男性 7人 女性 3人 合計 10人	大人 7人 小人 6人 合計 13人



戦時中の食事



お月見お供え団子作り お供え団子どろぼうごっこ



茅葺き古民家満喫プログラム



お彼岸の牡丹餅作り

各種講座教育普及事業			
種別	稲葉家住宅活用事業		
事業名称	富士川の歴史と文化		
日時	11/24 (日) ※大観音祭 10:00 ~ 14:00		
内容	本事業では、旧富士川町域において、地域の魅力発信の一つとして、史跡や文化財を活用した事業を実施。 新豊院の大観音祭に合わせて、稲葉家住宅で大村西崖の紹介を実施。大観音用の大筆展示、写仏体験(無料)、富士山ストラップづくり(100円)		
会場	富士川民俗資料館(稲葉家住宅)		
対象	一般		
定員	なし		
募集開始	申込不要		
受講料	無料		
講師	館職員		
参加人数	展示観覧者	体験(写仏)	体験(富士山ストラップ)
	大人 25人	大人 2人	大人 1人
	小人 5人	小人 3人	小人 4人
	合計 30人	合計 5人	合計 5人

各種講座教育普及事業			
種別	利用者団体との共同事業		
事業名称	かやぶき農家の工芸まつり		
日時	① 5/11 (土) ~ 5/12 (日)、② 5/18 (土)、 ③ 5/25 (土) ~ 5/26 (日)、④ 6/1 (土) ~ 6/2 (日) 10:00~16:00		
内容	旧稲垣家住宅を会場として、博物館利用団体による展示をリレー方式でおこなった。コロナ禍における博物館まつりに代わる事業。 ①富士の型染グループ・花水木(型染) 展示・販売 ②木彫り「絆」(木彫) 展示 陶遊会 展示・販売 ③禮文窯会(陶芸) 展示・販売・体験 (体験会場は陶芸室、対象は成人) ④アートスペース富士和紙(和紙工芸) 展示・販売・体験 富士山スズ竹工芸同好会(竹工芸) 展示・販売・体験		
会場	旧稲垣家住宅		
対象	広く一般		
受講料	体験ブースによって異なる		
参加人数	内容	見学者数	体験者数
	富士の型染グループ・花水木	363人	—
	木彫り「絆」	207人	—
	陶遊会	171人	—
	禮文窯会	371人	10人
	アートスペース富士和紙	100人	9人
	富士山スズ竹工芸同好会	282人	25人
	合計	1,494人	44人
	総合計		1,538人

各種講座教育普及事業			
種別	工芸		
事業名称	オリジナルだるま作り		
日時	2/2 (日) 9:30 ~ 12:00		
内容	例年、旧暦正月七、八、九日(令和6年は2/16、17、18)に開催される香久山妙法寺(今井2丁目)の毘沙門天大祭では、全国からダルマ屋が店を出すことでも有名で日本最大の「ダルマ市」としても知られている。「妙法寺の毘沙門さん」の歴史やダルマの基本的な作成方法である張り技法を紹介するワークショップとして開催した。		
会場	工芸棟陶芸室		
対象	小学生以上一般 小学4年生以下は保護者同伴		
定員	15人		
募集開始	1/19 ~ 電子申請、先着順		
受講料	300円		
講師	館職員		
参加人数		大人	2人
		小人	13人
		合計	15人

各種講座教育普及事業			
種別	共同事業		
事業名称	富士山ネットワーク推進委員会活動		
日時	通年(コンテスト等は、夏休み期間)		
内容	富士山ネットワーク推進委員会は、平成5年に富士山周辺の5つの博物館・園によって組織され、現在下記6館園によって運営されている。現在までに富士山をテーマとした企画展の各館同時開催や、コンテストなどを通して富士山に関する情報発信を行い、相互に連携をとってきた。令和6年度は、下記事業を実施した。 ・富士山ぐるりんコンテスト ・コンテスト受賞作品巡回展(10月中旬~3月中旬) 【加盟館(当館を除く)】 奇石博物館、富士サファリパーク、富士山樹空の森、富士山こどもの国、静岡県世界遺産センター		
会場	各加盟館園等で開催		
対象	広く一般		
受講料	無料		
参加人数	富士山ぐるりんコンテスト応募作品数	43作品	
	PRイベント(6/1 樹空の森ばらまつり)	34人	
	PRイベント(7/2 博物館の日)	88人	
	PRイベント(10/20 奇石博物館わくわく収穫祭)	300人	
	PRイベント(11/9 ヒナカラマチコ)	209人	

各種講座教育普及事業									
種別	各種体験学習								
事業名称	博物館の日								
内容	事前申し込み無しにさまざまな体験メニューを提供する1日。偶数月の第1日曜日に開催。火おこしや弓矢体験といったベースメニューのほか、開催中の展覧会とタイアップした体験や年中行事をとりいれた体験などに月替わりで参加できる。								
実施状況	体験内容	定員(人)	受講料(円)	5/5 工芸棟	7/7 工芸棟	9/8 工芸棟	11/3 工芸棟	3/2 歴史民俗資料館	合計
	手漉きはがき作り(溜め漉き)	なし	50円	35	—	30	16	—	81
	火おこし体験 ※雨天中止	なし	無料	24	11	40	41	20	136
	古代の弓矢体験 ※雨天中止	なし	無料	47	34	45	58	33	217
	ふるさと村なぞときラリー ※雨天中止	なし	無料	9	0	13	0	3	25
	ストーンアート作り	なし	無料	—	—	56	—	—	56
	ハンコでオリジナルハンカチ	なし	100円	—	—	—	28	—	28
	五色の七夕飾り作り	なし	50円	—	28	—	—	—	28
	和紙で浮世絵風ハンコ	なし	50円	—	—	—	—	23	23
	勾玉作り	なし	300円	60	—	—	—	—	60
	ウッドペンダント(富士山樹空の森)	なし	無料	—	12	—	—	—	12
	缶バッジ、風船(富士山こどもの国)	なし	無料	—	24	—	—	—	24
	宝石探し(奇石博物館)	なし	100円	—	39	—	—	—	39
	型染しおり作り	なし	50円	38	14	38	12	10	112
	和紙工芸	なし	各種	5	2	0	—	0	7
	竹細工	なし	300円	9	5	12	5	5	36
	AR絵本	なし	無料	—	—	—	23	—	23
	合計			227	182	234	183	94	920
	対象	広く一般							
受付方法	当日受付								



博物館の日 手漉きはがき作り



博物館の日 五色の七夕飾り作り



博物館の日 古代の弓矢体験



博物館の日 和紙で浮世絵風ハンコ

(3) 学校等への参加協力事業

小中学校への学習支援

①見学(小学校)

	学校名	学年	人数	教科	単元	日付
1	原田小学校	3	58人	社会科	かぐや姫ミュージアムってどんどころだろう	5月21日
2	富士川第一小学校	3	54人	社会科	わたしたちのまちと市	5月23日
3	富士見台小学校	3	39人	社会科	わたしたちのまちと市	5月28日
4	県立富士特別支援学校小学部	1・2	8人	生活	なかよくなるろう	5月30日
5	吉永第一小学校	3	42人	社会科	わたしたちの市の歩み	6月4日
6	富士川第二小学校	3	45人	社会科	わたしたちのまちと市	6月11日
7	須津小学校	3	96人	社会科	わたしたちの市の歩み	6月12日
8	東小学校	3	6人	社会科	わたしたちのまちと市	6月12日
9	岩松北小学校	3	106人	社会科	わたしたちの市の様子を知ろう・かわる道具とくらし	7月2日
10	富士中央小学校	6	86人	社会科	国づくりの歩み～武士の政治が始まる	7月2日
11	富士宮市立上野小学校	6	37人	社会科	国づくりの歩み、戦時中の暮らし	7月4日
12	富士南小学校	3	150人	社会科	わたしたちのまちと市	7月5日
13	静岡サレジオ小学校	3	76人	行事	自然教室、昔のくらし・どうぐ	7月18日
14	伝法小学校	3	115人	社会科	市の様子	9月5日
15	富士宮市立山宮小学校	6	26人	総合学習	富士山信仰ってなんだろう	9月20日
16	富士宮市立内房小学校	6	8人	社会科	幕府の政治と人々の暮らし	9月26日
17	天間小学校	3	46人	社会科	わたしたちの市	10月9日
18	富士第二小学校	3	92人	社会科	わたしたちのまちと市	10月10日
19	富士川第一小学校	4～6	17人	クラブ活動	歴史クラブ	10月11日
20	今泉小学校	3	82人	社会科	市の様子、火事からまちを守る、かわる道具とくらし	10月17日
21	田子浦小学校	3	107人	社会科	わたしたちの市の様子	10月24日
22	元吉原小学校	4	49人	社会科	ごみはどこへ	11月21日
23	富士川第一小学校	3	56人	社会科	かわる道具とくらし	2月5日
24	大淵第一小学校(吉原林間)	5	6人	社会科・国語	国土の自然とともに生きる・古典を楽しむ(竹取物語)	2月6日
25	丘小学校	3	137人	社会科	わたしたちの市のあゆみ、かわる道具とくらし、市のうつりかわり	2月13日
26	富士川第二小学校	3	56人	社会科	かわる道具とくらし ※オンライン授業	2月21日
27	大淵第一小学校(吉原林間)	3	7人	社会科	昔の暮らし	2月27日
28	大淵第一小学校(吉原林間)	3	4人	社会科	昔の暮らし	3月7日

(中学校・高校・大学)

	学校名	学年	人数	教科	単元	日付
1	横浜市立城郷中学校	2	5人			6月12日
2	藤枝順心中学校	1～3	49人	総合学習		7月12日
3	常葉大学教育学部学校教育課程		4人	生活科	公共施設の見学・聞き取り調査	6月1日
4	東海大学人文学部学芸員課程		2人		博物館実習見学研修	12月7日
5	南山大学上峯研究室	3・4・院生	15人	考古学実習B	考古遺物展示施設の見学	8/1～8/7

(幼稚園・保育園)

	施設名	対象	人数	内容	日付
1	エンゼル幼稚園	年中	67人	本館・古墳・稲垣家・屋外展示見学	11月13日
2	伝法保育園	年長	40人	本館見学	3月7日

(その他施設)

	施設名	対象	人数	内容	日付
1	静岡県教職員互助組合富士支部	大人	40人	本館・歴史館・屋外展示・外部収蔵庫見学	5月18日
2	教育研究推進会小学校社会科部	大人	29人	本館・歴史館見学	8月2日
3	BS富士宮第5団カプ隊	3～5年	9人	本館見学	10月5日
4	市民活躍・男女共同参画課	大人	35人	稲垣家・屋外展示見学	10月27日
5	デイサービスセンターふじみ台	高齢者	17人	本館見学	5月1日
6	デイサービスセンターふじみ台	高齢者	20人	本館見学	5月2日
7	デイサービスセンターふじみ台	高齢者	4人	本館見学	5月6日
8	ニチイケアセンター富士	高齢者	11人	本館見学	7月15日
9	ミニデイサービス祐心館	高齢者	35人	本館見学	9月25日
10	みぎわ園	高齢者	4人	本館見学	8月8日
11	グループホームいっしょに暮らそう	高齢者	7人	本館見学	8月23日
12	デイサービスセンターかがみいし	高齢者	18人	本館見学	12月19日
13	ヴィラージュ富士デイサービス	高齢者	12人	本館見学	2月19日

②体験学習（小学校）

	学校名	学 年	人 数	体験内容	教 科	場 所	日 付
1	富士宮市立上野小学校	6	37人	火おこし	社会科	別棟倉庫前	7月4日
2	静岡サレジオ小学校	3	76人	紙すき	校外学習	実習室	7月18日

(中学校・高校・大学)

	学校名	学 年	人 数	体験内容	教 科	場 所	日 付
1	南山大学上峯研究室	3・4・院生	10人	木島遺跡出土資料整理・撮影ほか	考古学実習B	講座室	7/30～8/5

(その他施設・団体)

	施設・団体名	対 象	人 数	体験内容	場 所	日 付
1	静岡県教職員互助組合富士支部	大人	40人	勾玉作り	陶芸室・染色室	5月18日
2	放課後等デイサービス Wacca!	小人	10人	火おこし・紙すき	実習室	7月30日
3	教育研究推進会小学校社会科部	大人	29人	紙すき	実習室・陶芸室	8月2日
4	BS 富士宮第5団カブ隊	小人	9人	火おこし	実習室	10月5日
5	市民活躍・男女共同参画課	大人	35人	稲垣家かまど	稲垣家	10月27日

③出前講座、講演会など（小学校）

	学校名	学 年	人 数	教 科	内 容	日 付
1	吉永第一小学校	6	71人		小・中学校における男女共同参画の視点からのキャリア教育授業	6月4日
2	東小学校	6	6人	社会科	縄文土器・弥生土器の比較と学区出土の土器等について	6月18日
3	吉原小学校	6	86人	社会科	富士市内出土の縄文・弥生土器について	6月19日
4	吉永第二小学校	6	17人	社会科	勾玉作り	7月9日
5	大淵第一小学校	6	98人	社会科	土器作り	7月12日
6	大淵第一小学校	6	98人	社会科	火おこし・勾玉作り・野焼き	9月12日
7	岩松北小学校	4	30人	社会科	かりがね堤	10月3日
8	須津小学校	3	95人	社会科	昔の道具	10月22日
9	天間小学校	4	29人	社会科	ミニミニ埴輪作り	12月3日
10	青葉台小学校	6	83人		小・中学校における男女共同参画の視点からのキャリア教育授業	12月6日
11	富士第二小学校	3	92人	社会科	昔の道具	12月17日
12	大淵第一小学校	3	80人	社会科	昔の道具	1月10日
13	元吉原小学校	3	48人	社会科	昔の道具	1月29日
14	吉永第二小学校	3	8人	社会科	昔の道具	1月31日
15	広見小学校	3	96人	社会科	昔の道具	2月7日
16	伝法小学校	3	112人	社会科	昔の道具	2月13日
17	富士見台小学校	3	40人	社会科	昔の道具	2月21日
18	富士川第二小学校	3	56人	社会科	昔の道具	2月21日

(中学校・高校・大学)

	学校名	学 年	人 数	体験内容	教 科	日 付
1	富士中学校	特別支援学級	12人	古代の人々の生活、火おこし、ミニミニはにわ作り、土器ペンダント	社会科	11月8日
2	大淵中学校	特別支援学級	16人	勾玉作り	美術	1月23日
3	大淵中学校	特別支援学級	16人	オリジナルハンカチ作り	美術	2月4日

(幼稚園・保育園)

	施設名	対 象	人 数	体験内容	日 付
1	岩松幼稚園		17人	土玉ペンダント作り	1月10日

(その他施設・団体)

	施設・団体名	人 数	講座内容	日 付
1	富士市東部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	6月11日
2	富士市富士北部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	6月27日
3	岩松北児童クラブ	30人	紙すき体験	8月20日
4	ふじさんエコトピア	30人	紙すき体験・紙の歴史	9月11日
5	富士市南部包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	10月1日
6	富士市吉原中部地域包括支援センター	15人	脳の健康教室(回想法)	10月4日

④資料の貸出（学校関係のみ）

(小学校)

	学校名	学 年	人 数	資 料 名	点数	教 科	日 付
1	丘小学校	6	111人	火起こし器	10	社会科	4月12日
2	富士中央小学校	6	87人	市内古墳出土須恵器・装飾品	一式	社会科	5月24日
3	天間小学校	6	68人	天間沢遺跡出土土器、石鏃、石錐、磨製石斧、打製石斧、石匙、石錘	16	社会科	6月13日

	学校名	学年	人数	資料名	点数	教科	日付
4	吉永第二小学校	6	17人	縄文土器、弥生土器、縄文土器片、弥生土器片	4	社会科	8月27日
5	吉永第二小学校	6	17人	矢立、印籠、秤、煙管	4	社会科	10月11日
6	吉原小学校	3	86人	手回し式洗濯器	1	社会科	2月26日

(中学校・高校・大学)

	学校名	学年	人数	資料名	点数	教科	日付
1	吉原北中学校	1	108人	縄文土器片・弥生土器片	20	社会科	8月29日
2	富士中学校	特別支援学級	6人	火起こし器	3	社会科	12月13日
3	大淵中学校	特別支援学級	16人	はんこセット	一式	美術	1月23日

(幼稚園・保育園)

	学校名	学年	人数	資料名	点数	教科	日付
1	富士川第一幼稚園	年少～年長	11人	青い目のメリーちゃん人形	1		9月18日

(4) 富士市立博物館ボランティアの活動

令和6年度の主な活動実績

令和6年4月の会員数31人。体験講座や職員と行う資料整理など、延べ582人が活動に参加した。

博物館ボランティア養成講座

当館のボランティア養成講座は、平成18年度に初めて行われ、現在1期生から7期生まで31人が活動している。導入から10年を超えた現在、当館の活動にボランティアの助力は不可欠のものとなり、活動の幅は広がり、ボランティア導入による一定の効果を表している。本講座では8期生を養成し、申込者11人のうち9人が本登録に至った。

1. 募集要項

定員	受講料	対象・条件	申込日時と方法
先着15名	無料	18歳以上、博物館の活動に興味のある方、全回受講可能な方 ※ボランティア登録は任意	【申込方法】直接来館、電子申請、ファクス、メール 【申込日時】2/16(日) 9:00～

2. 講座内容

日程	内容	会場	出席者数
① 3/9(日) 10:00～12:00	館長あいさつ、ガイドス「富士山かぐや姫ミュージアムの概要と博物館ボランティアの活動」、手漉き和紙はがき作成体験を学ぶ	講座室、実習室	11人
② 3/16(日) 10:00～12:00	博物館資料(古文書)の整理事業を学ぶ	講座室	9人
③ 3/23(日) 10:00～12:00	いろいろ・かまど炊飯体験を学ぶ、ボランティア登録意思の確認	旧稲垣家住宅	9人

月日	内 容	人数
4	7 古文書整理作業	6
	13 古文書整理作業	4
	14 春のテーマ展関連イベント「博物館仕事体験」	4
	19 古文書整理作業	3
	21 第104回かやぶき農家のおんがく会	4
	25 武田弘富士山コレクション資料整理	3
	27 月例会	15
5	27 古文書解読講座(初級編)	7
	2 古文書整理作業	4
	5 博物館の日	12
	10 古文書整理作業	3
	16 古文書整理作業	4
	18 富士地区教員博物館見学会(勾玉づくり体験)	3
	19 第105回かやぶき農家のおんがく会	4
	23 武田弘富士山コレクション資料整理	2
	25 月例会	11
	25 古文書解読講座(初級編)	5
6	30 古文書整理作業	4
	5 古文書整理(山崎家文書)	4
	11 回想法	1
	12 古文書整理(山崎家文書)	5
	16 かまどめしを食べよう	2
	22 月例会	13
	22 古文書解読講座(初級編)	8
	29 古文書整理(山崎家文書)	5
7	3 縄文土器づくり練習会	7
	5 古文書整理(山崎家文書)	6
	7 博物館の日	5
	9 吉永第二小学校勾玉づくり	1
	10 古文書整理(山崎家文書)	5
	12 大淵第一小学校縄文土器づくり	1
	15 古文書整理(山崎家文書)	4
	18 静岡サレジオ小学校紙漉き体験 3C76名	2

月日	内 容	人数
7	20 月例会	10
	20 古文書解読講座(初級編)	6
	24 たんけん!はくぶつかん!	2
	25 武田弘富士山コレクション資料整理	6
	27 縄文土器作り	4
	30 古文書整理(山崎家文書)	3
8	2 富士地区社会科主任会議	1
	8 古文書解読講座(山崎家文書)	4
	15 古文書解読講座(山崎家文書)	5
	17 キッズジョブ 1日目	4
	18 キッズジョブ 2日目	1
	20 岩松北児童クラブ 紙漉き	2
	21 古文書解読講座(山崎家文書)	4
	22 富士山コレクション整理	4
	24 月例会	13
	24 古文書解読講座(初級編)	5
9	3 博物館の日	8
	12 大淵一小 野焼き・勾玉	1
	13 千人塚古墳発掘現場見学	4
	15 月見だんごづくり	2
	26 富士山コレクション整理	4
	28 月例会	14
	28 展示説明会(石器とくらし)	12
	28 古文書解読講座(初級編)	7
10	1 出張回想法(富士駅南まちづくりセンター)	2
	4 出張回想法(神戸まちづくりセンター)	1
	8 堅穴住居屋根の苔取り	4
	13 吉原宿場まつり	4
	19 第107回かやぶき農家のいやしのおんがく会	3
	22 出前授業むかしのくらし・道具(須津小学校)	2
	24 富士山コレクション整理	4
	26 月例会	12
27 稲垣家炊飯体験(外国人向け)	2	

月日	内 容	人数
11	3 博物館の日	9
	4 いぬのピクニックマルシェ	1
	7 古文書整理 (山崎家文書)	4
	8 富士中学校特別支援学級出前授業	1
	9 ヒナカラマチコ	5
	14 古文書整理 (山崎家文書)	5
	16 第108回かやぶき農家のいやしのおんがく会	2
	17 F D S 感車祭	1
	21 古文書整理 (山崎家文書)	3
	23 月例会	14
	24 富士川の歴史と文化 (大観音)	2
12	28 富士山コレクション整理	3
	30 土玉ペンダント作り	2
	3 天間小学校 出張はにわづくり	1
	5 古文書整理 (山崎家文書)	5
	12 古文書整理 (山崎家文書)	6
	17 富士第二小学校 出前授業むかしのくらし・道具	3
	19 ダルマ作り研修	4
	19 古文書整理 (山崎家文書)	5
	21 月例会	11
	21 古文書読解講座 (初級編)	6
	1	8 古文書整理 (山崎家文書)
10 大淵第一小学校 出前授業昔の道具		2
15 古文書整理 (山崎家文書)		5
16 まちづくりセンター 講座・ダルマづくり		4
22 古文書整理 (山崎家文書)		4
25 月例会		14
25 古文書読解講座 (初級編)		7

月日	内 容	人数
1	29 元吉原小学校 出前授業昔の道具	1
	29 古文書整理 (山崎家文書)	4
2	2 オリジナルダルマづくり	6
	5 浮世絵風スタンプ用和紙作り & レクチャー回	6
	6 古文書整理 (山崎家文書)	4
	8 ミニミニ埴輪作り	3
	13 伝法小学校 昔の道具体験	1
	14 資料整理 (関野氏収集トイレットペーパー関連資料)	4
	15 月例会	16
	15 古文書読解講座 (初級編)	8
	16 ぐるぐる富士山マスコット作りレクチャー会	8
	19 古文書整理 (山崎家文書)	5
	21 富士見台小学校 昔の道具体験	2
3	22 なんでも富士山1日目	5
	23 なんでも富士山2日目	6
	26 岩松小学校 昔の道具体験	2
	28 古文書整理 (山崎家文書)	5
	2 博物館の日	7
	6 古文書整理 (山崎家文書)	4
	9 博物館ボランティア養成講座①	1
	13 古文書整理 (山崎家文書)	6
3	16 博物館ボランティア養成講座②	2
	20 古文書整理 (山崎家文書)	5
	23 博物館ボランティア養成講座③	7
	29 月例会	3
	計	

(5) 大学等高等教育機関への支援や連携

博物館実習

開館以来、毎年、博物館学芸員資格の取得を目指す学生の受入を実施している。歴史担当 1名、民俗担当 1名、考古担当 2名、美術担当 2名の学芸員 6名と教員経験のある学習指導員 1名の合計 7名が指導にあたった。

1. 受入条件 当館取扱分野(民俗、考古、日本史など) 専攻の実習希望者であること。あわせて、富士市又は近隣市町村に在住、もしくは実家がある者。
2. 参加学生 5名(皇學館大学大学院 1名、静岡大学 2名、東洋大学 1名、大東文化大学 1名)
3. 実習期間 令和6年9月6日(金)～11日(水) 5日間 (9/9は休館日のため除く)
4. カリキュラム

実施日	午前	午後
9/6(金)	オリエンテーション、施設見学、講義「博物館業務について」	実習「展示準備(ライティング他)」、講義「ボランティアの活動」
9/7(土)	講義「文化財行政について」、講義「企画展準備の流れ」、講義「学校との連携について」	実習「体験学習(博物館の日準備)」、実習「体験学習(火おこし・紙漉き)」
9/8(日)	実習「体験学習(博物館の日)」	実習「体験学習(博物館の日)」、講義・実習「資料の取扱(考古資料整理、縄文土器野焼きの準備ほか)」
9/10(火)	講義・実習「資料の取扱(掛軸・屏風)」	講義・実習「資料の取扱(古文書整理)」
9/11(水)	実習「資料の取扱(仏像、瑞林寺重文地藏菩薩坐像見学)」	実習「資料整理(富士山コレクション)」、実習「展示解説」



博物館実習 掛軸の取扱



博物館実習 展示解説実習

2 令和6年度 施策・利用状況

(1) 教育行政の方針及び施策

基本目標 明日を拓く「ふじの人」づくり

施策の柱 こころ豊かな市民文化の創造

施 策 学びの場である博物館の充実

博物館業務については、本市及び本市近隣市町の歴史・文化に係る調査研究を行い、企画展や展示会、体験講座等を開催するほか、小中学校等への見学対応や資料の貸出を行うとともに、まちづくりセンターや地域包括支援センター等への出前講座を開催します。

また、博物館本館をはじめ、附属棟や分館、屋外展示施設の経年劣化に対応するため、適正な維持管理及び修繕を引き続き行うとともに、文化財資源を後世にわたって伝え、保存し、本市の歴史と文化を楽しく学べるよう、文化財建造物等の活用に努めます。

(以下、☆新規事業、◎重点事業、○その他の事業)

☆第61回企画展「将軍綱吉の時代と富士」を開催する。
☆竪穴式復元住居の茅葺き屋根修繕共同作業を開催する。

☆ふるさと村歴史ゾーンにおける樹木の剪定を行う（本館前、杉浦医院周辺）。

・文化財建造物等の保守管理を行う。

・各種体験講座及び出前講座を開催する。

・ウェブサイトの充実・博物館収蔵品データベースの整備を行う。

(2) 予算・決算の概要

令和6年度予算・決算

単位：千円

項 目	予算現額	決算額	説 明
1 給与費	55,021	60,678	
①博物館協議会委員	128	118	協議会委員報酬
②一般職	39,383	45,366	一般職員給料、職員手当、共済費
③パートタイム会計年度任用職員	15,510	15,194	パートタイム会計年度任用職員報酬、期末手当、共済費、費用弁償
2 博物館管理費	34,478	35,164	
①博物館運営管理事業費	8,942	9,644	光熱水費（電気料金等の値上げに伴い増額補正を実施）、通信運搬費、消耗品費、印刷製本費
②博物館施設管理事業費	25,584	25,520	稲垣家修繕・防腐処理、ふるさと村消火栓ホース更新、文化財建造物等保守管理委託ほか、警備・清掃・保守点検業務委託費等
3 博物館事業費	3,966	3,892	
①企画展事業費	2,488	2,391	第59回企画展・三市共同企画展等展示会にかかる事業費、富士・沼津・三島三市博物館連絡協議会負担金
②各種講座等教育普及事業費	1,558	1,501	博物館の日、古代人の暮らし、かまど飯を食べよう！！、稲葉家で学ぶ富士川の歴史と文化、稲垣家茅葺屋根維持管理業務委託等
4 博物館調査費	1,275	1,139	
①資料調査研究事業費	240	160	資料整理作業等事業費
②資料購入事業費	250	244	富士山・かぐや姫に関する資料等購入
③資料保存整備事業費	743	697	収蔵品データベース保守、サーバー利用料、クラウド利用料等
④六所家総合調査事業費	42	38	近代資料整理等
合 計	93,437	100,873	

(3) 博物館協議会

博物館協議会委員

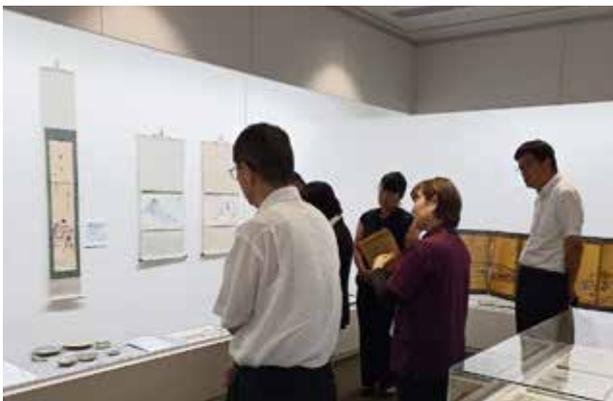
任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日

敬称略

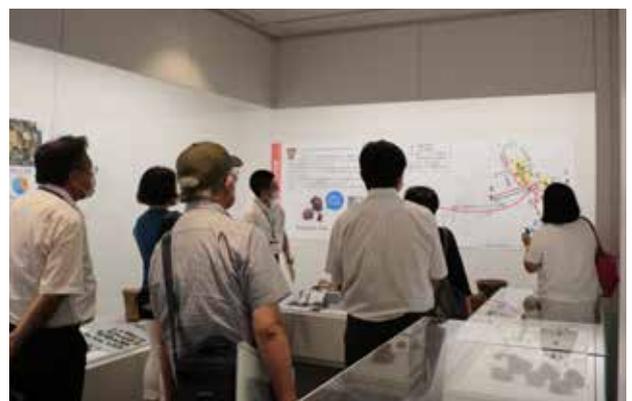
No.	氏名	団体名・役職
1	田中 尚志	富士市立広見小学校・校長
2	大橋 幸治	富士市立丘小学校・校長
3	小澤 緑	富士自然観察の会・副会長
4	加藤 昭夫	駿河郷土史研究会・会長
5	田中 伸佳	静岡県工業技術研究所工業技術支援センター・センター長
6	高井 忠満	富士市介護保険事業者連絡協議会・副会長
7	外立 ますみ	日本民具学会・会員、常葉大学非常勤講師
8	渡邊 康弘	学識経験者（考古学・地域史・文化財行政）
9	佐野 美幸	市民公募
10	本多 佐和子	市民公募

令和6年度 博物館協議会開催実績

回	日付	開催場所	議題・内容
1	令和6年8月29日	富士山かぐや姫ミュージアム 講座室	<ul style="list-style-type: none"> ・任命書・委嘱状の伝達 ・事業の進捗状況について ・富士市立博物館条例施行規則の一部改正について ・資料収集方針について ・夏のテーマ展「千年を写す～文学にみる富士の景色～」をご案内
2	令和7年2月6日	富士山かぐや姫ミュージアム 講座室	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗状況について ・新年度事業計画について ・資料の収集方針について ・春のテーマ展「浮世絵版画の世界」をご案内



協議会委員の皆さまへ夏のテーマ展ご案内の様子



協議会委員の皆さまへ夏のテーマ展ご案内の様子

(4) 利用状況

令和6年度博物館事業利用状況

年間開館日数 301日 一日平均利用者数 200人
 年間利用者数 60,075人 利用者累計 2,031,111人

令和6年度博物館施設利用状況

利用場所		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
本館	1階(実数)	大人	638	914	952	636	935	750	631	759	435	476	615	754	8,495	
		小人	159	189	294	602	228	278	411	171	90	117	99	163	2,801	
	1階計		797	1,103	1,246	1,238	1,163	1,028	1,042	930	525	593	714	917	11,296	
	2階(実数)		4,599	5,842	3,123	3,046	2,283	2,554	3,137	3,299	2,127	2,470	3,003	3,416	38,899	
	<小計(実数)>		5,396	6,945	4,369	4,284	3,446	3,582	4,179	4,229	2,652	3,063	3,717	4,333	50,195	
	報告 人数	1階(実数)	大人	638	914	952	636	935	750	631	759	435	476	615	754	8,495
			小人	159	189	294	602	228	278	411	171	90	117	99	163	2,801
		2階(×0.7)	大人	2,591	3,592	1,758	1,257	1,271	1,374	1,608	1,916	1,239	1,376	1,817	2,019	21,818
			小人	607	473	410	853	297	392	567	372	227	333	263	351	5,145
	本館大人計(報告人数)		3,229	4,506	2,710	1,893	2,206	2,124	2,239	2,675	1,674	1,852	2,432	2,773	30,313	
本館小人計(報告人数)		766	662	704	1,455	525	670	978	543	317	450	362	514	7,946		
《本館計》		3,995	5,168	3,414	3,348	2,731	2,794	3,217	3,218	1,991	2,302	2,794	3,287	38,259		
歴史館	個人	大人	368	365	247	174	258	221	223	234	175	232	239	306	3,042	
		小人	102	55	40	50	84	43	98	90	32	45	70	140	849	
	団体	大人	0	47	32	56	45	7	28	0	6	0	25	17	263	
		小人	0	58	134	417	24	123	339	0	91	8	231	51	1,476	
	歴史館大人計		368	412	279	230	303	228	251	234	181	232	264	323	3,305	
歴史館小人計		102	113	174	467	108	166	437	90	123	53	301	191	2,325		
《歴史計》		470	525	453	697	411	394	688	324	304	285	565	514	5,630		
その他	陶芸室	大人	226	275	191	278	238	250	238	250	226	205	231	217	2,825	
		小人	0	44	0	105	0	51	0	42	0	0	32	3	277	
	染色室	大人	129	177	95	114	94	131	115	155	106	104	121	108	1,449	
		小人	0	100	0	42	0	132	3	79	0	0	0	4	360	
	実習室	大人	22	25	22	34	41	16	28	21	18	18	19	28	292	
		小人	0	3	0	86	0	0	0	0	0	0	0	0	89	
	講座室	大人	29	7	0	15	9	10	13	35	0	0	0	35	153	
		小人	19	6	0	4	0	8	0	27	0	0	0	0	64	
	旧稲垣家住宅	大人	298	1,301	527	178	89	178	271	215	150	133	90	123	3,553	
		小人	63	243	316	352	18	140	345	142	34	9	150	29	1,841	
出張体験指導	大人	0	0	3	46	2	0	75	21	46	0	11	11	215		
	小人	0	0	163	276	30	128	265	47	224	161	320	14	1,628		
その他大人計		704	1,785	838	665	473	585	740	697	546	460	472	522	8,487		
その他小人計		82	396	479	865	48	459	613	337	258	170	502	50	4,259		
《その他計》		786	2,181	1,317	1,530	521	1,044	1,353	1,034	804	630	974	572	12,746		
富士川民俗資料館	個人	大人	35	86	49	52	22	37	0	233	229	22	51	71	887	
		小人	4	0	9	0	3	1	0	50	7	1	1	6	82	
	団体	大人	0	17	0	18	0	0	0	0	23	0	29	33	120	
		小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	0	56	
富士民大人計		35	103	49	70	22	37	0	233	252	22	80	104	1,007		
富士民小人計		4	0	9	0	3	1	0	50	7	1	57	6	138		
《歴史計》		39	103	58	70	25	38	0	283	259	23	137	110	1,145		
小休本陣	個人	大人	95	79	60	37	48	65	0	261	256	99	133	91	1,224	
		小人	2	22	1	20	8	2	0	39	5	1	0	10	110	
	団体	大人	18	23	0	0	0	0	5	800	30	0	0	3	879	
		小人	0	54	0	0	0	0	17	0	0	0	0	11	82	
	小休大人計		113	102	60	37	48	65	5	1,061	286	99	133	94	2,103	
小休小人計		2	76	1	20	8	2	17	39	5	1	0	21	192		
《小休計》		115	178	61	57	56	67	22	1,100	291	100	133	115	2,295		
大人		4,449	6,908	3,936	2,895	3,052	3,039	3,235	4,900	2,939	2,665	3,381	3,816	45,215		
小人		956	1,247	1,367	2,807	692	1,298	2,045	1,059	710	675	1,222	782	14,860		
《総合計》		5,405	8,155	5,303	5,702	3,744	4,337	5,280	5,959	3,649	3,340	4,603	4,598	60,075		
前年比(%)		108	112	115	93	87	112	103	111	99	78	97	97	101		
開館日数(日)		25	27	22	26	28	25	27	26	23	24	23	25	301		
一日平均(人)		216	302	241	219	134	173	196	229	159	139	200	184	200		

対R5年度

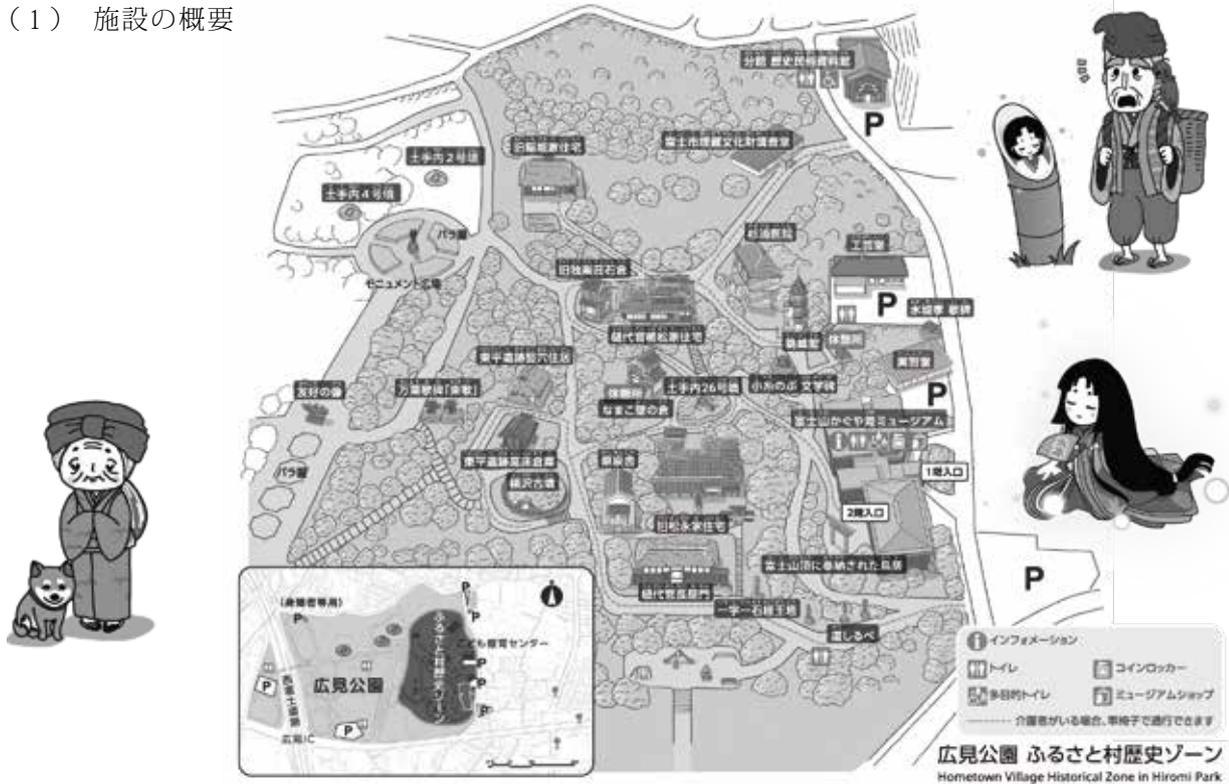
本館	455	355	886	80	-45	471	10	101	-421	-437	255	97	1,807
歴史	47	-261	-52	-70	114	164	213	-641	-124	-196	-40	31	-815
工芸・体験等	-51	724	-200	-403	-613	-96	14	-80	65	-291	-420	-203	-1,554
富士川民俗資料館	-90	56	13	16	3	-1	-60	185	227	-29	62	-96	286
小休本陣	61	-10	37	-50	-5	-64	-38	1,009	199	-15	-13	20	1,131
合計	422	864	684	-427	-546	474	139	574	-54	-968	-156	-151	855

博物館利用の推移

年度	開館 日数	施設利用者別			施設別					合計	累計	一日平均 利用者数
		大人	小人	合計	本館	歴史民俗 資料館	富士川民 俗資料館	小休本陣 常盤家住宅	講座・体 験活動等			
昭和 56	274	16,133	16,425	32,558	32,558					32,558	32,558	119
57	295	11,636	18,024	29,660	29,660					29,660	62,218	101
58	293	10,077	15,074	25,151	25,151					25,151	87,369	86
59	297	10,065	13,847	23,912	23,912					23,912	111,281	81
60	292	12,513	13,680	26,193	26,193					26,193	137,474	90
61	256	11,751	9,124	20,875	20,875					20,875	158,349	82
62	293	17,132	10,489	27,621	27,621					27,621	185,970	94
63	291	19,455	11,037	30,492	30,492					30,492	216,462	105
平成元	292	25,043	11,561	36,604	25,796				10,808	36,604	253,066	125
2	292	25,118	11,431	36,549	36,549					36,549	289,615	125
3	291	23,826	10,566	34,392	34,392					34,392	324,007	118
4	294	24,132	11,700	35,832	24,983				10,849	35,832	359,839	122
5	294	26,666	11,209	37,875	25,580				12,295	37,875	397,714	129
6	293	26,462	11,649	38,111	21,319				16,792	38,111	435,825	130
7	294	30,101	18,130	48,231	19,604	14,691			13,936	48,231	484,056	164
8	296	28,436	13,775	42,211	16,335	14,060			11,816	42,211	526,267	143
9	292	26,206	16,031	42,237	15,392	14,942			11,903	42,237	568,504	145
10	293	27,396	18,575	45,971	14,275	14,951			16,745	45,971	614,475	157
11	292	27,261	16,684	43,945	12,074	13,909			17,962	43,945	658,420	150
12	291	27,089	18,440	45,529	12,055	13,040			20,434	45,529	703,949	156
13	291	30,986	19,778	50,764	13,753	13,529			23,482	50,764	754,713	174
14	291	28,972	17,220	46,192	12,177	11,125			22,890	46,192	800,905	159
15	291	29,594	18,478	48,072	14,496	11,885			21,691	48,072	848,977	165
16	291	26,228	26,001	52,229	14,787	10,469			26,973	52,229	901,206	179
17	293	23,845	20,575	44,420	12,324	8,757			23,339	44,420	945,626	152
18	294	24,166	21,241	45,407	13,590	10,244			21,573	45,407	991,033	154
19	292	25,259	21,910	47,169	13,411	9,937			23,821	47,169	1,038,202	162
20	293	28,199	24,371	52,570	12,872	11,222	1,172	2,177	25,127	52,570	1,090,772	179
21	294	36,563	18,767	55,330	12,311	10,787	2,315	3,116	26,801	55,330	1,146,102	188
22	292	29,059	14,214	43,273	9,204	8,357	1,635	1,835	22,242	43,273	1,189,375	148
23	295	33,373	18,945	52,318	12,383	9,161	1,360	1,833	27,581	52,318	1,241,693	177
24	294	32,848	14,265	47,113	9,860	7,938	821	1,575	26,919	47,113	1,288,806	160
25	291	26,895	14,510	41,405	9,489	6,423	835	1,815	22,843	41,405	1,330,211	142
26	290	35,099	16,518	51,617	9,621	7,335	948	3,439	30,274	51,617	1,381,828	178
27	301	24,792	13,051	37,843	3,081	6,747	865	2,748	24,402	37,843	1,419,671	126
28	302	70,300	24,524	94,824	54,562	7,315	1,311	6,056	25,580	94,824	1,514,495	314
29	305	57,169	22,635	79,804	49,529	6,441	226	2,720	20,888	79,804	1,594,299	262
30	305	61,487	26,678	88,165	51,453	7,983	2,599	3,248	22,882	88,165	1,682,464	289
令和元	304	52,090	16,220	68,310	39,481	6,118	1,817	2,443	18,451	68,310	1,750,774	225
令和2	255	32,870	13,279	46,149	28,525	4,766	945	1,443	10,470	46,149	1,796,923	181
令和3	300	42,160	15,720	57,880	38,205	5,279	1,089	1,931	11,376	57,880	1,854,803	193
令和4	300	42,694	14,319	57,013	36,503	5,662	826	1,289	12,733	57,013	1,911,816	190
令和5	304	41,433	17,787	59,220	36,452	6,445	859	1,164	14,300	59,220	1,971,036	195
令和6	301	45,215	14,860	60,075	38,259	5,630	1,145	2,295	12,746	60,075	2,031,111	200
	12,874	1,307,794	723,317	2,031,111	1,021,144	285,148	20,768	41,127	662,924	2,031,111		157

3 富士山かぐや姫ミュージアムの概要

(1) 施設の概要



<富士市立博物館施設面積一覧>

単位：㎡

区分	名称	土地面積	延べ床面積	
本館	本館	4,951.00	1,740.34	
	実習室		200.00	
	工芸棟		248.43	
小計		4,951.00	2,188.77	
歴史民俗資料館	歴史民俗資料館	39,687.50	656.95	
	収蔵庫		208.75	
	屋外展示		道しるべ	-
			樋代官長屋門	69.20
			旧松永家住宅	180.37
			一字一石経王塔	-
			原泉舎	74.40
			横沢古墳	-
			東平遺跡高床倉庫	18.17
			東平遺跡竪穴住居	23.50
			万葉歌碑「東歌」	-
			小糸のぶ文学碑	-
			眺峰館	59.01
			杉浦医院	138.60
			樋代官植松家住宅	195.00
			旧独楽荘石倉	33.00
	旧稲垣家住宅		160.39	
その他施設	消火栓ポンプ室、稲垣家倉庫ほか	50.95		
	なまこ壁の倉(休憩所)	9.72		
小計		41,352.50	1,878.01	
外部収蔵庫		4438.76	428.72	
富士川民俗資料館(倉庫含む)		380.86	156.36	
合計		51,123.12	4,651.86	

(2) 事業の概要

事業

◇展示

①常設展示

■本館

展示室1 富士に生きる 富士山かぐや姫ミュージアムのすべての展示に共通する大きなテーマは「富士に生きる」。そのテーマを冠する展示室1では、富士山南麓の地質環境と、旧石器時代から近代までのおよそ16,000年以上にわたるこの地に暮らした人びとの歴史を紹介する。

展示室2 富士山の玉手箱 当館が収集してきた富士山をモチーフとした絵画や写真、工芸品などの名品を展示するほか、特にテーマ・会期を設けた特集展示も行う。

展示室3 富士山とかぐや姫 富士市には、かぐや姫は月に帰らずに富士山へと帰り、富士山の神となるというストーリーが伝わっている。他に例を見ない筋書きに注目し、展示室3「富士山とかぐや姫」では、『富士山縁起』と呼ばれる、この地域に伝承された貴重な資料などから、富士山とかぐや姫とのつながりを明らかにする。ここではさらに、富士山に対する信仰の姿として、南麓で活動した「村山修験」、富士山と密接にかかわる貴重な信仰行事である「岩淵鳥居講」を取り上げ、世界文化遺産となった富士山の重要性を伝えていく。

展示室4 竹取物語の広がり 日本各地の竹取物語ゆかりの地や関連グッズの紹介のほか、静岡県世界遺産センターと連携した展示を行う。

■分館・歴史民俗資料館

1階フロア 富士市域は、駿河湾の海岸から富士川・潤井川などの河川によるなだらかな扇状地と東部の低湿地、富士山・愛鷹山へと続く斜面の間に広がる。海岸の漁村から最北の山村までの標高差800mの間、それぞれの地に適したくらしを営んだ人びとの姿を紹介する。

2階フロア 富士山南麓の豊富な森林資源や水を利用して発達してきた紙のまち・富士の歴史や学校教育、子どもの遊びや紙のおもちゃなどを展示する。また、近代の戦争と戦時中のくらしについての展示もある。観覧者に、「紙のまち」というフィルターを通して富士市の近代と未来の姿を考えてもらうことを目指す展示である。

②特別展示（本館）

展示室5 特別展示室・展示室6 多目的室 会期を区切って特定のテーマの展示を行う。特別展示室は気密性の高い特殊な展示ケースを採用しており、貴重な資料を展示することが可能。

③屋外展示

広見公園ふるさと村歴史ゾーン 屋外展示として、市内の貴重な建造物を移築して保存・展示しているほか、道するべ等石造文化財の移設も行っている。屋外展示によって、動産が中心となる館内展示を補うと共に、緑と歴史の公園として、富士の歴史と文化を楽しみながら学習できる場としている。本館2階エントランスから直接、ふるさと村歴史ゾーンへと出入りすることが可能。

◇教育普及

①市民の歴史に関する知識の普及を図るために、講座・講演会・体験学習等を企画する。また、館報・博物館だより等を刊行する。

②学校教育との連携につとめ、館利用に積極的に対応し、児

童生徒の博物館利用を促進する。

③博物館活動の一環として、郷土文化工芸団体や文化財愛護研究団体の育成助長につとめ、指導者の資質の向上をはかる。

◇資料の収集・整理・保管

富士市及びその周辺地域の歴史を理解する上で必要な資料を寄贈・購入・寄託等により収集し、整理分類した上で各収蔵庫に保管する。

◇調査研究

資料の収集や分類整理に併せ、展示の準備作業として、また市民の歴史に関する知識の普及に資するため、学術的な調査・研究活動を行う。

資料収集方針と主な収蔵資料

◇民俗資料

昭和40年代頃より、高度成長・生活安定の反映として、生活様式の変化を伴う家屋の改廃が増え、多くの民俗資料が破棄される状況の中で、保存の機運が高まる。

- ・農業用具…稲作及び畑作の農耕用具、浮島沼周辺生産農耕具（県指定）
- ・漁業用具…富士海岸沿岸で使用された漁具、及び漁船等の資料
- ・諸職用具…鍛冶、炭焼、山林等の資料
- ・生活用具…衣、食、住資料

◇美術工芸資料

本館の大テーマ「富士に生きる」に基づき、富士山にかかわりのある美術・工芸作品をはじめ、郷土にゆかりの作家の作品を収集。

- ・浮世絵…葛飾北斎、歌川広重、徳力富吉郎等の作品
- ・書及び絵画…鈴木香峰、庵原三山（麗山・泰山・鶴山）、井上恒也等の作品

◇歴史資（史）料

宿場関係の野口家文書や中里関家文書等の地方文書を中心に収蔵。

- ・古文書…野口家、関家、影山家、島崎家等
- ・富士山関係資料…富士山信仰絵図、富士山古写真等

◇考古資料

昭和40年代以降、東名高速道路等の各種建設工事・工場誘致により、埋蔵文化財の発掘調査が盛んに行われた。その際に出土した、集落跡・古墳等の資料を数多く収蔵。

- ・天間沢遺跡…縄文土器、石器
- ・三新田遺跡…土師器、須恵器、灰釉陶器
- ・東平遺跡…土師器、須恵器、鉄器
- ・東坂古墳…内行花文鏡、四獣鏡、首飾り等
- ・谷津原1号墳…須恵器、裝飾付大刀、砥石、装身具

◇紙関係資料

手漉和紙用具類をはじめ、技術改良の象徴としてのナブキン製造・機械抄製紙の資料等を逐次収集。また、紙に関する工芸品の収集にもつとめる。

- ・手漉和紙の用具、原料（楮、三椏）、製紙機械、紙工芸品（ダルマ、凧、紙人形他）

富士山かぐや姫ミュージアム

2F

①-④ 展示室
Exhibition Room

⑤ 特別展示室
Special Exhibition Room

⑥ 多目的室
Multipurpose Room

トイレ
Restrooms

多目的トイレ
Accessible Restroom



1F

インフォメーション
Information

トイレ
Restrooms

ライブラリー
Library

講義室
Lecture Room

ミュージアムショップ
Museum Shop

飲み物の自動販売機
Vending Machine of the Drink

コインロッカー
Coin Lockers

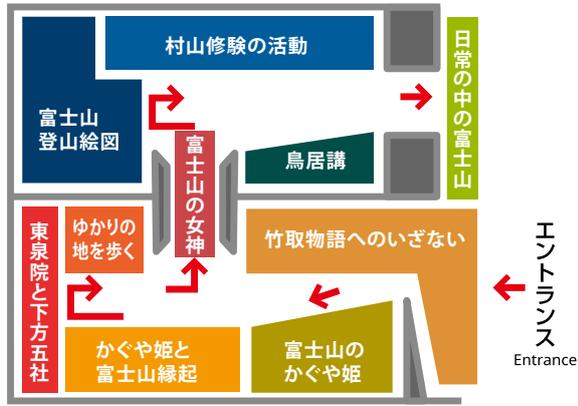


展示室1 富士に生きる

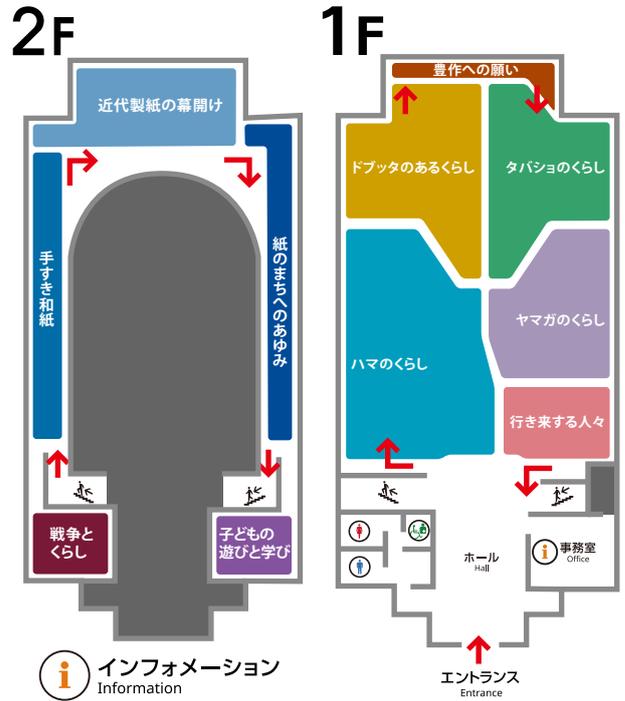


展示室3

富士山とかぐや姫



歴史民俗資料館 (博物館分館)



インフォメーション Information

トイレ Restrooms

多目的トイレ Accessible Restroom



(3) 資料及び図書収集状況

※令和6年度末現在、六所家旧蔵資料・山崎家関係資料・植松家関係資料・森家関係資料は含まない。武田氏富士山関係資料(富士山コレクション)は、寄贈分類「その他」で受け入れ、今後整理事業を進め、該当する分類に振り分ける予定。

◇収蔵資料総合計数

	館所蔵	寄託	常設借用	合計
民俗	16,292	86	17	16,395
美術工芸	7,107	68	15	7,190
歴史	26,133	1,173	6	27,312
考古	7,428	2	711	8,141
紙関係	2,337	1	22	2,360
自然	123	1	0	124
視聴覚	658	0	0	658
その他	8,062	142	0	8,204
合計	68,140	1,473	771	70,384

◇受入種別所蔵資料数

①館所蔵資料

	寄贈	購入	収集	移管	合計
民俗	14,112	89	0	2,091	16,292
美術工芸	5,978	1,033	0	96	7,107
歴史	24,031	621	0	1,481	26,133
考古	3,211	3	0	4,214	7,428
紙関係	1,882	394	0	61	2,337
自然	25	0	0	98	123
視聴覚	337	106	204	11	658
その他	8,061	1	0	0	8,062
合計	57,637	2,247	204	8,052	68,140

②寄贈資料

	前年度迄	令和6年度	累計
民俗	14,107	5	14,112
美術工芸	5,955	23	5,978
歴史	22,093	1,938	24,031
考古	3,211	0	3,211
紙関係	1,882	0	1,882
自然	25	0	25
視聴覚	335	2	337
その他	8,061	0	8,061
合計	55,669	1,968	57,637

③購入資料

	前年度迄	令和6年度	累計
民俗	89	0	89
美術工芸	1,032	1	1,033
歴史	621	0	621
考古	3	0	3
紙関係	394	0	394
自然	0	0	0
視聴覚	106	0	106
その他	1	0	1
合計	2,246	1	2,247

④収集資料

	前年度迄	令和6年度	累計
視聴覚	204	0	204

⑤移管

	前年度迄	令和6年度	累計
民俗	2,091	0	2,091
美術工芸	96	0	96
歴史	1,481	0	1,481
考古	4,214	0	4,214
紙関係	61	0	61
自然	98	0	98
視聴覚	11	0	11
その他	0	0	0
合計	8,052	0	8,052

⑥寄託資料及び常設展示借用資料

<令和6年度寄託資料>

	更新中	新規寄託	令和6年度返却	合計
民俗	343	0	257	86
美術工芸	69	0	1	68
歴史	1,376	0	203	1,173
考古	2	0	0	2
紙関係	1	0	0	1
自然	1	0	0	1
視聴覚	0	0	0	0
その他	142	0	0	142
合計	1,934	0	461	1,473

<令和6年度常設展示借用資料>

	更新中	新規借用	令和6年度返却	合計
民俗	17	0	0	17
美術工芸	15	0	0	15
歴史	6	0	0	6
考古	711	0	0	711
紙関係	22	0	0	22
自然	0	0	0	0
視聴覚	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	771	0	0	771

⑦富士市立博物館所蔵資料図書数

	前年度迄	令和6年度受入	合計
購入	2,528	7	2,535
寄贈	14,782	1,154	15,936
会員頒布	586	13	599
合計	17,895	1,174	19,069

<令和6年度寄贈資料（図書・視聴覚資料は除く）>

受入番号	分野	資料名	点数
3204	歴史	(開化二天作・写本)	1
3205	美術	牧野宗則「花菜」	1
3206	歴史	加藤省吾関連資料：加藤省吾肖像写真(4点)、加藤省吾家族写真、加藤省吾著『童話集3部作〔第1集〕みかんの花咲く丘』、加藤省吾著『「みかんの花咲く丘」わが人生』、歌詞「富士大宮音頭・大宮小唄」、発表披露会チラシ「上井出音頭・白糸夜曲」、新興童謡楽譜「みかんの花咲く丘」、発表披露会案内ポスター「上井出音頭・白糸夜曲」、チラシ「加藤省吾没後20年展」、パンフレット「みかんの花咲く丘 童謡を楽しむ会 省吾×夏枝の世界へようこそ」	13
3207	歴史	論功行賞証書、第一徴兵保険証券(案内)、軍隊手牒(本人写真2点含)、南満州鉄道株式会社『満蒙と満鉄』、ハンカチ「大東亜戦争終戦七十年 靖國神社」、平和富士市民の会編『平和のための富士戦争展 2020年誌 上版』	6
3208	歴史	東映映画「ゴジラ対ヘドラ」復刻版ポスター	1
3209	歴史	富士梨の木箱	1
3210	美術	葛飾北斎名撰集(上下) 二巻一式	1
3211	美術	葉彩画 渡辺史江「幻想のかぐや姫」	1
3212	美術	詩・油彩画 画吉野弘「青が争っている」	1
3213	美術	井上恒也作品：二曲屏風「丹頂鶴に杜若図」、二曲屏風「南天に雉鳩図」、額装「菖蒲」、額装「鮎」、額装「エスプリンナー」(紫花豆に蝶図)、額装「セキレイ図扇面」、額装「桔梗図扇面」、額装「黄セキレイ図扇面」、軸装「八色鳥」	9
3214	歴史	学校給食関係資料：パン箱、おぼん箱、三角パック牛乳ケース、給食レプリカ、サンプルケース(3点)、おぼん(3点)	10
3215	歴史	地誌『昭和九年富士郡今泉村勢一班』	1
3216	美術	富士山絵伝「美しき山を目指す者の巻」(レプリカ)	1
3217	歴史	大昭和製紙関連資料 一式	17
3218	美術	井上恒也作品：二曲屏風「おしどり図」、衝立「金地に日輪図」、軸装「飛鴨図」、軸装「孔雀図」、軸装「とろろあほひ図」、軸装「菊図」、軸装「仏相華図」	7
3219	民俗	ポケットティッシュ「タケダ」、ポケットティッシュ「大垣共立銀行」、ポケットティッシュ「クリネックスティッシュ」	3
3220	歴史	青い目の人形メリーちゃん関連資料：メリーちゃんスナップ写真、サンフランシスコ展示会スクラップ帳	2
3221	民俗	紙製垂れ幕「祝田子の浦港開港」、ちょうちん「祝開港まつり」	2
3222	歴史	大法院秋山家資料 一式	1145
3223	歴史	軍事関連教育資料一式(319点)、竹内栖鳳画緞通額装、古写真額装「鈴川の富士」	321
3224	歴史	軍事関連教育資料 一式	54
3225	美術	橋向真カレンダー「新富士山景 2023」	1
3226	美術	橋向真カレンダー「新富士山景 2024」	1
3227	歴史	大昭和製紙関連資料 一式	366
合 計			1,966

(4) 富士市立博物館条例・規則

○富士市立博物館条例

昭和55年12月13日
条例第30号

(趣旨)
第1条 この条例は、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館の設置及び管理等について必要な事項を定めるものとする。
(一部改正〔令和5年条例20号〕)

(設置)
第2条 富士市に博物館を設置する。
2 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
富士市立博物館	富士市伝法66番地の2
富士市立歴史民俗資料館	富士市伝法86番地の7
富士市立富士川民俗資料館	富士市岩淵8番地の1

(一部改正〔平成6年条例41号・20年80号〕)

(事業)
第3条 富士市立博物館(以下「博物館」という。)は、次に掲げる事業を行う。
(1) 考古、歴史、民俗、産業等に関する実物、模型、模写、文獻、図表、写真等の博物館資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
(2) 博物館資料に係る電磁的記録を作成し、公開すること。
(3) 博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言、指導等を行うこと。
(4) 博物館資料に関する専門的及び技術的な調査研究を行うこと。
(5) 博物館資料の保管及び展示等に関する技術的研究を行うこと。
(6) 博物館資料に関する案内書、解説書、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。

(7) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
(8) 他の博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第2条第1項に規定する博物館と協力し、情報の交換、資料の相互貸借等を行うこと。
(9) 学芸員その他の博物館の事業に従事する人材の要請及び研修を行うこと。
(10) 学校、図書館等と協力し、その活動を援助すること。
(11) 博物館活動の講座、実習等のため施設を提供すること。
(12) 前各号に定めるもののほか、富士市教育委員会(以下「委員会」という。)が必要があると認める事業
(一部改正〔平成19年条例26号・令和5年20号〕)

(職員)
第4条 博物館に法第4条第1項、第3項及び第5項に規定する館長、学芸員その他必要な職員を置く。
(入館の制限)

第5条 委員会は、次の各号の一に該当するときは、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

(1) 展示品等を汚損し、又はき損するおそれのあるとき。
(2) 館内の秩序を乱し、又は入館者に迷惑をかけるおそれがあると認められるとき。
(3) その他管理上支障があると認められるとき。
(特別展観覧料)

第6条 博物館の特別展の展示品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める特別展観覧料を納めなければならない。

2 市長は、特別の理由があると認めるときは、前項に規定する特別展観覧料を減免することができる。
(一部改正〔平成20年条例80号・27年53号・令和6年34号〕)

(既納の特別展観覧料)
第7条 既納の特別展観覧料は、返還しない。ただし、市長は、特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。
(一部改正〔平成27年条例53号〕)

(使用の許可)
第8条 博物館の講座室及び実習室等(以下「博物館の施設」という。)を使用しようとするときは、委員会の許可を受けなければならない。

(使用料)
第8条の2 前条の規定に基づき使用の許可を受けた者(以下「使用者」という。)のうち、工芸室、実習室及び陶芸棟の使用者は、別表第2に定める額を使用料

- として納入しなければならない。
- 2 使用者は、前条の規定による許可を受けた際に納入しなければならない。ただし、市長が別に納期を定めたときは、この限りでない。
(追加〔令和6年条例34号〕、一部改正〔令和7年条例25号〕)
(使用料の減免)
- 第8条の3 市長は、特別の理由があると認めるときは、前条に規定する使用料を減免することができる。
(追加〔令和6年条例34号〕)
(既納の使用料)
- 第8条の4 既納の使用料は、還付しない。ただし、市長は、特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。
(追加〔令和6年条例34号〕)
(使用許可の制限)
- 第9条 委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館の施設の使用を許可しないものとする。
(1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれのあるとき。
(2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
(3) 施設、設備、展示品等を損傷するおそれのあるとき。
(4) その他管理上支障があると認められるとき。
(一部改正〔平成24年条例31号〕)
(目的外使用、権利譲渡等の禁止)
- 第10条 使用者は、博物館の施設の使用を許可された目的以外に使用し、又はその権利を譲渡し、若しくは転貸することができない。
(一部改正〔令和6年条例34号〕)
(造作上の制限)
- 第11条 使用者は、博物館の施設を使用するため、特別の設備をし、又は造作を加えようとするときは、あらかじめ委員会の許可を受けなければならない。
(使用許可の取消等)
- 第12条 委員会は、次の各号の一に該当するときは、使用の許可を取り消し、又は使用を停止し、若しくは使用の制限をすることができる。
(1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
(2) 第9条各号に該当する理由が発生したとき。
(3) 使用許可の条件に違反したとき。
(原状回復の義務)
- 第13条 使用者は、博物館の施設の使用を終了したとき又は前条の規定により使用許可を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちにこれを原状に回復しなければならない。
(損害賠償)
- 第14条 観覧者又は使用者は、博物館の施設、設備、展示品等を損傷し、又は滅失したときは、その損害について、市長が定める額を賠償しなければならない。
2 第12条の規定に基づく使用の許可の取消し等によつて使用者が被つた損害については、市長は、その賠償の責めを負わない。
(一部改正〔平成24年条例31号〕)
(博物館協議会)
- 第15条 法第23条第1項の規定により、博物館に富士市立博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。
2 協議会は、委員10人以内で組織する。
3 委員は、次に掲げる者のうちから委員会が委嘱し、又は任命する。
(1) 学校教育及び社会教育の関係者
(2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
(3) 学識経験者
(4) 公募による市民
4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
5 協議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。
(一部改正〔平成24年条例20号・令和5年20号〕)

(委任)
第16条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行について必要な事項は、委員会の規則で定める。

附 則

- この条例は、昭和56年4月1日から施行する。
附 則(平成6年9月29日条例第41号)
この条例は、平成6年11月16日から施行する。
附 則(平成19年9月28日条例第26号)
この条例は、平成20年4月1日から施行する。
附 則(平成20年9月30日条例第80号)
この条例は、平成20年11月1日から施行する。
附 則(平成24年3月29日条例第20号)
1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。
2 この条例の施行の現に改正前の富士市立博物館条例第15条第2項の委員である者は、その任期中に限り、改正後の富士市立博物館条例第15条第2項の委員とみなす。
附 則(平成24年6月29日条例第31号)
この条例は、公布の日から施行する。
附 則(平成27年10月15日条例第53号)
この条例は、平成28年4月29日から施行する。
附 則(令和5年3月28日条例第20号)
この条例は、令和5年4月1日から施行する。
附 則(令和6年6月27日条例第34号)
1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。
2 この条例の施行の日に許可した工芸室及び実習室の使用に係る使用料については、改正後の第8条の2の規定にかかわらず、徴収しない。
附 則(令和7年3月28日条例第25号)
この条例は、令和7年4月1日から施行する。

別表第1(第6条関係)
(全部改正〔平成27年条例53号〕、一部改正〔令和6年条例34号〕)
特別展観覧料

区分		金額
個人	小人	市長が別に定める額
	大人	
団体	20人以上1人につき	個人に係る所定の特別展観覧料の6割に相当する額

備考
1 小人とは、小学校の児童及び中学校の生徒をいい、大人とは、小人及び小学校就学前の児童を除いた者をいう。
2 市内の小学校又は中学校の教育課程に基づく学習活動として入館する場合は、児童又は生徒及び引率者の特別展観覧料は、免除する。

別表第2(第8条の2関係)
(追加〔令和6年条例34号〕、一部改正〔令和7年条例25号〕)
博物館の施設の使用料

使用区分	使用時間	午前9時から 正午まで	午前1時から 午後4時まで	午前6時から 午後9時まで
工芸室	500円	500円	500円	
	300円	300円	500円	
	500円	500円	500円	

○富士市立博物館条例施行規則

昭和56年3月25日
教育委員会規則第5号
〔注〕平成9年から改正経過を注記した。

- (趣旨)
第1条 この規則は、富士市立博物館条例(昭和55年富士市条例第30号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。
(開館時間)
第2条 富士市立博物館(以下「博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。
2 次の各号に掲げる施設を条例第8条の許可を受けて使用することができる時間(以下「使用時間」という。)は、当該各号に定めるとりとする。
(1) 工芸室 午前9時から午後9時まで
(2) 実習室 午前9時から午後4時まで
(3) 陶芸棟 午前9時から午後9時まで
3 富士市教育委員会(以下「委員会」という。)は、必要があると認めるときは、開館時間又は使用時間を変更することができる。
(全部改正〔令和6年教委規則6号〕、一部改正〔令和7年教委規則1号〕)
(休館日)
第3条 富士市立博物館(以下「博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。
2 次の各号に掲げる施設を条例第8条の許可を受けて使用することができる時間(以下「使用時間」という。)は、当該各号に定めるとりとする。
(1) 工芸室 午前9時から午後9時まで
(2) 実習室 午前9時から午後4時まで
(3) 陶芸棟 午前9時から午後9時まで
3 富士市教育委員会(以下「委員会」という。)は、必要があると認めるときは、開館時間又は使用時間を変更することができる。
(全部改正〔令和6年教委規則6号〕、一部改正〔令和7年教委規則1号〕)
(特別展観覧料)
第4条 条例第6条第1項の規定による特別展観覧料の納付は、富士市立博物館特別展観覧券(第1号様式)によるものとする。ただし、団体が観覧しようとする場合は、富士市会計規則(昭和41年富士市規則第22号)第8条の規定により取り扱うものとする。
(一部改正〔平成27年教委規則10号〕)
(特別展観覧料の減免)
第5条 条例第6条第2項の規定による特別展観覧料の減免は、次の各号による。
(1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第4項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者、児童福祉法(昭和22年法律第164号)第12条第1項に規定する児童相談所若しくは知的障害者福祉法(昭和35年法律第37号)第12条第1項に規定する知的障害者更生相談所において知的障害者との判定を受けた者又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条第2項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者の介護者が観覧する場合 全額
(2) 児童扶養手当法(昭和36年法律第238号)による児童扶養手当証書の交付を受けている者及びその扶養している児童が観覧する場合 全額
(3) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第6条第1項に規定する被保護者 が観覧する場合 全額
(4) 市で全国又は県下大会等公的催しが行われ関係者が観覧する場合 全額
(5) その他特別の理由があると認める場合 全額又は2分の1の額
2 特別展観覧料の減免を受けようとする者は、富士市立博物館特別展観覧料減免申請書(第2号様式)を市長に提出しなければならない。
(一部改正〔平成27年教委規則10号・令和3年3号・6年6号〕)
(使用許可の申請)
第6条 条例第8条の規定により博物館の施設の使用の許可を受けようとする者は、富士市立博物館使用許可申請書(第3号様式)を委員会に提出しなければならない。
2 前項に規定する申請書の提出は、使用日の前6月に当たる日の属する月の初日から使用日の前日までとする。ただし、委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
(一部改正〔令和6年教委規則6号〕)
(使用の許可)
第7条 委員会は、前条第1項に規定する申請書の提出があつたときは、これを審査し、適当と認めるときは、富士市立博物館使用許可書(第4号様式)を交付する。
(一部改正〔令和6年教委規則6号〕)
(使用料の減免)
第7条の2 条例第8条の3の規定による使用料の減免は、次に掲げるとりとする。
(1) 条例第1条の趣旨に合致する活動のために使用する場合のうち、次のいずれかに該当するとき 全額
ア 市、関係行政機関又は教育機関が使用するとき。
イ 博物館の施設の使用の許可を受けた者(以下「使用者」という。)が市、関係行政機関又は教育機関との共催により使用するとき。
ウ 市が育成、奨励等をする者が使用するとき。
エ 生涯学習活動を目的として使用する者のうち、地域貢献をし、かつ、会員を広く募集している者が使用するとき。
(2) その他市長が特に必要と認めるとき 市長が定める額
2 使用料の減免を受けようとする者は、富士市立博物館使用料減免申請書(第5号様式)を市長に提出しなければならない。
(追加〔令和6年教委規則6号〕)
(既納の使用料の還付)
第7条の3 条例第8条の4ただし書の規定により還付することができる既納の使用料は、次に掲げるとりとする。
(1) 使用者の責めに帰さない理由により使用することができなくなつたとき 全額
(2) 使用者が使用日の前日までに使用の取り消し又は変更を願い出て、委員会がこれを認め、市長が還付の必要があると認めるとき 全額
(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき 市長が定める額
(追加〔令和6年教委規則6号〕)
(使用許可の取消し等の届出)
第8条 使用者が、その取消し又は変更を願い出ようとするときは、使用日の前日までに富士市立博物館使用許可取消し・変更届(第6号様式)に富士市立博物館使用許可書を添えて委員会に提出しなければならない。
(一部改正〔令和6年教委規則6号〕)
(遵守事項)
第9条 観覧者及び使用者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。
(1) 施設、設備、展示品等を汚損し、又は損傷しないこと。
(2) 所定の場所以外において火気を使用しないこと。
(3) 許可を受けずに展示品の模写又は撮影をしないこと。
(4) 許可を受けずに募金若しくは図録の販売又はこれらに類する行為 をしないこと。
(5) 前各号に定めるもののほか、管理上必要な指示に反する行為をしないこと。
(博物館協議会)
第10条 会長は、会務を総理し、富士市立博物館協議会(以下「協議会」という。)を代表する。
2 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指定する委員がその職務 を代理する。

- 第11条 会長は、協議会を招集し、会議の議長となる。
- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

附 則
この規則は、昭和56年4月1日から施行する。
附 則（平成元年1月19日教委規則第1号）
この規則は、公布の日から施行する。
附 則（平成9年3月24日教委規則第1号）
1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。
2 この規則の施行の際、改正前の規則の様式により作成されている用紙は、当分の間、調整して使用することができる。
附 則（平成17年2月24日教委規則第1号）
この規則は、平成17年4月1日から施行する。
附 則（平成27年10月15日教委規則第10号）
この規則は、平成28年4月29日から施行する。
附 則（令和3年3月22日教委規則第3号）
この規則は、令和3年4月1日から施行する。
附 則（令和6年8月30日教委規則第6号）
この規則は、令和7年4月1日から施行する。ただし、第3条の改正規定は、公布の日から施行する。

附 則（令和7年3月28日教委規則第1号）
この規則は、令和7年4月1日から施行する。
第1号様式（第4条関係）
（一部改正〔平成27年教委規則10号〕）

富士市立博物館特別展観覧券	¥	
1人1回限り		
月 日		No. (通し番号)

第2号様式（第5条関係）
（追加〔令和6年教委規則6号〕）

富士市立博物館特別展観覧料減免申請書		年 月 日
（あて先）富士市長		
住所（所在地）		
申請者		
氏名（名称及び代表者）		
次のとおり博物館を使用したいので、申請します。		
記		
観 覧 日 時	年 月 日 時 分から 時 分まで	
観 覧 人 員	人	
減 免 を 受 け よ う と す る 理 由		
観 覧 料 の 額	円	
減 免 申 請 額	円	

第3号様式（第6条関係）
（一部改正〔平成9年教委規則1号・17年1号・令和6年6号〕）

富士市立博物館使用許可申請書		第 号
		年 月 日
様		
富士市教育委員会 印		
年 月 日付け申請のあった博物館の使用については、次のとおり許可します。		
記		
日	時	
施 設		
目 的		
人 員		
使用許可の条件		

第4号様式（第7条関係）
（一部改正〔令和6年教委規則6号〕）

富士市立博物館使用許可書		年 月 日
（あて先）富士市教育委員会		
住所（所在地）		
申請者		
氏名（名称及び代表者）		
次のとおり博物館を使用したいので、申請します。		
記		
日	時	
施 設		
目 的		
内 容		
人 員		
特別設備の有無		

第5号様式（第7条の2関係）
（追加〔令和6年教委規則6号〕）

富士市立博物館使用料減免申請書		年 月 日
（あて先）富士市長		
住所（所在地）		
申請者		
氏名（名称及び代表者）		
富士市立博物館の使用料の減免を次のとおり申請します。		
記		
使 用 日 時	年 月 日 時 分から 時 分まで	
使 用 施 設		
使 用 目 的		
使 用 予 定 人 数	人	
減 免 を 受 け よ う と す る 理 由		
使 用 料 の 額	円	
減 免 申 請 額	円	

第6号様式（第8条関係）
（一部改正〔平成9年教委規則1号・17年1号・令和6年6号〕）

富士市立博物館使用許可取消し・変更願		年 月 日
（あて先）富士市教育委員会		
住所（所在地）		
願出者		
氏名（名称及び代表者）		
年 月 日付け 第 号をもって許可のあった博物館の使用について、次のとおり取消し・変更をしたいので願ひ出ます。		
記		
取消し・変更の理由		
変更の内容		

4 展示会・刊行物一覧

(1) 展示会一覧

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
1	\$56 4.25 ~ 6.14	第1回企画展 開館記念展 富士市の文化財	41	11,258	281
2	7.21 ~ 9.6	第2回企画展 紙のあゆみ	40	6,091	145
3	11.3 ~ 12.22	市政15周年記念第1回特別展 仏像の源流	41	6,293	153
4	\$57 1.7 ~ 2.18	新春寄贈絵画展	35	1,624	46
5	4.23 ~ 5.30	第3回企画展 富士市の沿岸漁業	30	6,000	200
6	7.1 ~ 7.15	第2回寄贈品展(美術工芸)	13	495	38
7	7.24 ~ 8.31	第4回企画展 手漉きのせかい	33	3,013	91
8	9.19 ~ 10.23	第1回富士山写真展	28	2,424	87
9	11.3 ~ 12.15	第2回特別展 街道と宿場	35	5,789	165
10	\$58 1.5 ~ 2.13	寄贈展 和船	33	2,203	67
10	\$58 1.5 ~ 2.13	和紙人形展	33	2,203	67
11	4.24 ~ 6.5	第5回企画展 山の仕事とくらしー富士・愛鷹山麓を中心にー	34	7,155	210
12	7.17 ~ 8.31	第6回企画展 紙の衣料	39	2,717	70
13	9.6 ~ 10.10	第1回富士の型染秀作展	29	2,068	71
14	9.20 ~ 11.3	第2回富士山写真展	35	2,934	84
15	11.1 ~ 12.11	第3回特別展 東海のやきもの	34	3,370	99
16	\$59 1.8 ~ 2.26	第1回テーマ展 市内の道しるべを訪ねて	41	1,504	37
16	\$59 1.8 ~ 2.26	日本のだるま	41	1,504	37
17	3.20 ~ 7.1	第7回企画展 三新田遺跡	88	9,864	112
18	7.20 ~ 8.31	第8回企画展 きんからわし	37	2,821	103
19	9.7 ~ 10.7	富士の型染	25	1,110	44
20	10.17 ~ 12.9	第9回企画展 浮島沼と米づくり	45	5,383	119
21	12.13 ~ \$60 1.15	フラワーデザイン展	22	913	42
21	12.13 ~ \$60 1.15	第3回富士山写真展	22	913	42
22	\$60 2.1 ~ 3.3	縄文土器づくり作品展	25	1,351	54
23	3.20 ~ 5.26	第10回企画展 富士の古墳文化	55	8,778	160
24	6.4 ~ 7.10	館藏品展	32	1,053	33
25	7.23 ~ 8.31	第11回企画展 紙のおもちゃ	35	4,465	128
26	9.10 ~ 10.10	くらしの中の富士の型染展	23	1,803	78
27	10.22 ~ 12.1	第12回企画展 浮世絵に描かれた郷土	34	3,426	101
28	12.10 ~ \$61 1.15	和紙人形展	25	1,365	55
29	1.28 ~ 2.28	第4回富士山写真展	27	2,557	95
30	3.21 ~ 5.25	第13回企画展 天間沢遺跡	53	6,494	122
31	6.3 ~ 7.6	寄託・寄贈品展	30	1,033	34
32	7.15 ~ 8.31	第14回企画展 折り紙	42	4,845	115
33	9.9 ~ 10.10	くらしの中の富士の型染展	26	1,393	54
34	10.21 ~ 12.7	新市20周年記念展 わが家の家宝と富士の今昔	40	4,081	102
35	12.14 ~ \$62 1.11	フラワーデザイン展	18	508	28
36	\$62 1.15 ~ 2.11	第5回富士山写真展	23	2,023	88
37	4.6 ~ 5.24	第1回郷土の作家展	40	8,149	203
38	6.4 ~ 7.12	寄贈品展	34	2,314	68
39	7.26 ~ 9.6	第15回企画展 版画・浮世絵に描かれた富士	37	3,413	92
40	9.20 ~ 10.18	富士の型染のれん展	23	1,754	76
41	11.1 ~ \$63 1.17	第16回企画展 郷土の俳人	58	3,477	59
42	\$63 1.31 ~ 3.6	第6回富士山写真展	30	2,725	90
43	3.20 ~ 5.22	第17回企画展 富士市の埋蔵文化財 富士市のあけぼの	50	8,568	171
44	5.28 ~ 6.2	禮文窯作品展	5	467	93
45	6.5 ~ 7.3	愛・和紙人形展	25	2,053	82
46	7.17 ~ 8.31	第2回郷土の作家展	39	4,281	110
47	9.9 ~ 9.23	富士文庫寄贈図書展	12	1,366	114
48	10.4 ~ 11.23	第18回企画展 郷土ゆかりの武者絵	42	3,907	93
49	12.1 ~ H1 1.22	第19回企画展 あかりとくらし	38	2,846	75
50	H1 1.29 ~ 3.5	第7回富士山写真展	29	2,835	98
51	3.19 ~ 5.21	第20回企画展 富士川水系の手漉和紙	50	7,810	156
52	5.28 ~ 7.16	第3回郷土の作家展	43	5,002	116
53	7.23 ~ 8.3	禮文窯作品展	10	1,254	125
54	8.9 ~ 9.3	和紙人形展ー富士の竹取物語ー	23	4,091	178
55	9.10 ~ 10.1	「紙」と富士の型染展	17	2,634	154
56	10.10 ~ 11.30	第4回特別展 井上恒也	42	5,204	124
57	12.8 ~ H2 1.15	寄贈品展	25	1,990	79
58	H2 1.23 ~ 2.28	第8回富士山写真展	31	3,786	122
59	3.13 ~ 5.20	第21回企画展 くらしのなかの着物	55	9,634	175
60	5.26 ~ 7.22	第4回郷土の作家展	50	5,397	108

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
61	7.24 ~ 8.5	禮文窯作品展	12	1,278	106
62	8.11 ~ 9.30	館蔵品展	42	4,041	96
63	10.5 ~ 11.11	第1回紙の造形展	31	6,702	216
64	11.17 ~ H3 1.6	第9回富士山写真名品展	35	3,189	91
65	H3 1.13 ~ 3.17	第22回企画展	53	5,016	95
66	3.24 ~ 5.26	第23回企画展	44	7,827	178
67	6.1 ~ 7.28	第5回郷土の作家展	47	4,686	100
68	8.3 ~ 9.8	第10回富士山写真名品展	32	3,901	122
69	9.14 ~ 10.27	寄贈品展～春夏秋冬の民具を中心に～	35	3,907	111
70	11.1 ~ 12.1	小企画展	25	4,033	161
71	12.8 ~ H4 2.16	第24回企画展	49	3,908	80
72	H4 2.22 ~ 3.8	第2回子ども紙の造形展	14	2,271	162
73	3.15 ~ 5.20	第25回企画展	53	8,822	166
74	5.20 ~ 5.31	特別公開	11	1,640	149
75	5.27 ~ 7.19	第6回郷土の作家展	43	5,032	117
76	7.26 ~ 10.4	第26回企画展	58	6,160	106
77	9.26 ~ 10.24	第1回移動博物館 於：田子浦公民館	26	1,890	73
78	10.10 ~ 12.6	第11回富士山写真名品展	45	7,007	156
79	12.13 ~ H5 1.31	拓本・紙のフラワー展	35	2,256	64
80	H5 2.7 ~ 2.21	第3回子ども紙の造形展	12	2,488	207
81	2.28 ~ 5.16	第27回企画展	63	7,904	125
82	5.23 ~ 6.23	第5回特別展	27	3,708	137
83	6.16 ~ 6.30	全国手漉和紙展	14	1,308	93
84	6.27 ~ 7.11	禮文窯展	13	1,389	106
85	7.13 ~ 7.31	第2回移動博物館 於：東公民館	14	538	38
86	7.18 ~ 9.19	第28回企画展	54	6,992	129
87	9.26 ~ 10.27	第7回郷土の作家展	26	3,857	148
88	10.31 ~ 11.28	寄贈品展	23	4,112	178
89	12.5 ~ H6 1.30	第12回富士山写真名品展	39	3,686	95
90	H6 2.6 ~ 2.20	第4回子ども紙の造形展	12	2,880	240
91	2.27 ~ 5.15	マチに生きる人々	63	10,284	163
92	3.11 ~ 4.9	第3回移動博物館 於：須津公民館	25	843	33
93	5.22 ~ 6.26	第8回郷土の作家展	28	3,164	113
94	7.3 ~ 8.14	第13回富士山写真展	35	3,886	111
95	7.27 ~ 8.8	第4回移動博物館 於：岩松公民館	11	287	26
96	8.20 ~ 9.11	富士山俳句展	20	1,700	85
97	9.17 ~ 10.2	和紙人形展	13	1,356	104
98	10.8 ~ 10.23	富士の型染展	13	1,622	125
99	10.30 ~ H7 1.29	第29回企画展	68	5,482	81
100	H7 2.5 ~ 2.26	第5回子ども紙の造形展	17	3,013	272
101	3.5 ~ 5.21	第30回企画展	62	15,716	253
102	5.17 ~ 6.11	禮文窯展	14	4,954	124
103	6.17 ~ 7.16	第14回富士山写真展	26	1,965	76
104	7.25 ~ 11.5	第31回企画展	86	5,073	59
105	9.6 ~ 10.3	第5回移動博物館 於：吉永北公民館	22	1,145	52
106	11.11 ~ 12.13	第9回郷土の作家展	25	1,952	78
107	12.17 ~ H8 2.4	寄贈品展	34	1,120	33
108	H8 2.10 ~ 2.25	第6回子ども紙の造形展	13	2,029	156
109	3.5 ~ 5.26	第32回企画展	68	5,581	82
110	6.2 ~ 6.30	第15回富士山写真展	25	1,565	63
111	7.9 ~ 10.20	第33回企画展	88	3,461	39
112	10.27 ~ H9 1.26	第10回郷土の作家展	39	3,285	84
113	H9 2.1 ~ 3.9	館蔵品展	31	1,600	52
114	3.18 ~ 6.1	第34回企画展	63	6,623	105
115	6.8 ~ 7.13	第16回富士山写真展	31	1,765	57
116	6.12 ~ 7.8	見に！ミニ博物館（第6回移動博物館） 於：富士南公民館	23	696	30
117	7.20 ~ 8.31	第1回かみ ing 博物館	36	1,501	42
118	9.9 ~ 11.9	第35回企画展	50	2,010	40
119	11.18 ~ H10 1.18	第1回富士沼津三島三市博物館 共同企画展	44	1,301	30
120	H10 2.1 ~ 3.8	寄贈品展	27	1,124	42
121	3.17 ~ 5.31	第36回企画展	61	6,357	104
122	6.7 ~ 7.12	第17回富士山写真展	31	1,071	47
123	6.10 ~ 6.29	見に！ミニ博物館（第7回移動博物館） 於：吉原公民館	18	290	
124	7.20 ~ 8.30	第2回かみ ing 博物館	35	1,485	42
125	9.8 ~ 11.15	第37回企画展	57	1,995	35
126	11.23 ~ H11 1.31	第2回富士沼津三島三市博物館 共同企画展	51	1,616	32
127	H11 2.16 ~ 5.30	春の館蔵品展－観る・登る・拝む富士－	85	4,881	57
128	7.1 ~ 8.29	第3回かみ ing 博物館	51	1,602	31
129	9.7 ~ 10.31	第3回富士沼津三島三市博物館 共同企画展	45	1,758	39
130	11.13 ~ H12 2.6	寄贈品展	63	1,370	22
131	H12 2.5 ~ 2.27	新春新着資料特別展示	—	—	—

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
132	3.7 ~ 5.7	第38回企画展 富士がゆれた時～宝永の富士山噴火と安政大地震～	53	4,357	82
133	5.20 ~ 7.6	20世紀写真のなかの富士一学び舎のあの日一	41	1,292	32
134	7.15 ~ 9.3	第4回紙ing博物館 ちょっと気になる木じゃない紙	43	1,411	33
135	9.12 ~ 11.12	第4回富士沼津三島三市博物館共同企画展 暮らしを支えた職人	51	1,419	28
136	H13 1.5 ~ 3.4	新春館蔵品展 駿河の大地主 松永家の百年	49	2,259	46
137	3.13 ~ 5.6	第39回企画展 幕末の間屋役 吉原宿の鈴木香峰	46	2,973	65
138	5.19 ~ 7.1	寄贈品展	38	1,317	35
139	7.14 ~ 9.2	第5回紙ing博物館 くるくるめぐる紙のリサイクル	43	1,662	39
140	9.11 ~ 11.11	第5回富士沼津三島三市博物館共同企画展 水とくらす 水にあそぶ	52	1,712	33
141	11.17 ~ 12.16	なつかしの映画ポスター展	25	1,099	40
142	H14 1.5 ~ 3.3	20世紀写真のなかの富士II—東海道の町なみ—	48	3,584	75
143	3.12 ~ 5.6	第40回企画展 刻・刷・伝～紙と印刷をめぐる～	47	3,066	65
144	5.18 ~ 6.23	館蔵品展 郷土の情景—館蔵浮世絵・木版画展—	32	1,032	32
145	7.13 ~ 9.1	第6回紙ing博物館 紙のリサイクル2 昔の人の知恵?	44	1,700	39
146	9.10 ~ 11.10	第6回富士沼津三島三市博物館共同企画展 石は語る—祈りと想い—	50	2,059	50
147	H15 1.5 ~ 3.2	20世紀写真のなかの富士III—近代産業と交通—	47	1,843	47
148	3.11 ~ 5.5	第41回企画展 おしゃれな原始・古代人	47	5,573	119
149	5.17 ~ 6.5	小展示春の部 紙と遊ぶ～なつかしいおもちゃ～	26	1,213	47
150	7.5 ~ 8.31	第7回紙ing博物館 えっ!こんなに!地球にやさしい紙づくり	49	1,952	40
151	9.13 ~ 11.19	第7回富士沼津三島三市博物館共同企画展 竹の今昔物語	46	2,142	47
152	11.22 ~ 12.14	小展示秋の部 技を支えた道具たち	19	454	24
153	H16 1.6 ~ 2.29	寄贈品展	46	1,633	36
154	3.16 ~ 5.5	第42回企画展 いのりとまじまないの世界	45	3,419	76
155	5.22 ~ 6.20	思い出の玉手箱～おもちゃいろいろ～	26	1,213	47
156	7.10 ~ 8.31	第8回紙ing博物館 へえ～!もえない紙にとけちゃう紙?いろいろな紙集合!!	44	1,413	32
157	9.11 ~ 11.7	第8回富士沼津三島三市博物館共同企画展 暮らしの中の食文化	48	2,207	46
158	11.20 ~ 12.23	暮らしの道具のうづりかわり	28	446	15
159	H17 1.15 ~ 2.13	日露友好150周年記念特別展 ディアナ号の軌跡～日露友好の幕開け～	26	2,947	113
160	3.12 ~ 5.8	第43回企画展 描かれた富士のふもと	49	2,872	87
161	5.21 ~ 7.10	衣服のぬくもり～おさいほうの技術と歴史～	39	1,155	30
162	7.23 ~ 9.4	夏のテーマ展 岳南地域の古代遺跡	44	1,259	33
163	9.17 ~ 12.18	第9回富士沼津三島三市博物館共同企画展 子どもの風景～教育の風景いま・むかし～	48	2,579	47
164	H18 1.18 ~ 3.4	まちに根づく伝説	40	1,053	26
165	3.18 ~ 5.21	第44回企画展 人とともに生きる植物① 富士の茶	61	5,712	93
166	6.3 ~ 7.9	日本三大伝説 曾我伝説	26	991	37
167	7.2 ~ 10.15	なつかしの風景	72	3,975	55
168	10.28 ~ 11.26	市制40周年記念特別展 富士山ゆかりの名品展～富士を語る・敬う・形どる～	24	1,263	53
169	12.16 ~ H19 2.25	第10回富士沼津三島三市博物館共同企画展 米・コメ・こめ～米に囲まれた暮らし	53	1,120	21
170	H19 3.17 ~ 5.20	第45回企画展 村絵図を歩く	56	4,183	74
171	5.30 ~ 7.8	頼朝がみた富士	29	719	25
172	7.14 ~ 9.24	天体にまつわる年中行事	61	1,685	28
173	10.6 ~ 12.2	第11回富士沼津三島三市博物館共同企画展 遙かなる東海道～富士・沼津・三島の記録	48	2,321	48
174	12.15 ~ H20 3.2	富士山東泉院の歴史—六所家総合調査速報展—	57	1,796	31
175	H20 3.15 ~ 5.18	第46回企画展 富士山麓に生きる～大淵のくらしと稲垣家	44	3,144	71
176	3.20 ~ 4.22	無料パネル展 写真でたどる富士の風景 於: 広見公園歴史ゾーン	-	-	-
177	5.31 ~ 7.6	古写真と絵画に見る富士	26	802	31
178	7.19 ~ 9.23	第12回富士沼津三島三市博物館共同企画展 あそび歳時記	55	1,715	31
179	10.11 ~ 12.21	映像にのこされた富士	59	2,151	36
180	H21 1.6 ~ 3.8	富士山の法印さん—大宝院秋山家資料展—	52	1,446	52
181	3.21 ~ 5.10	第47回企画展 富士川を渡る歴史	46	4,745	103
182	4.4 ~ 5.24	ふるさと村パネル展 はこぶ。 於: 広見公園歴史ゾーン	46	-	-
183	5.23 ~ 7.5	富士市の遺跡	32	944	29
184	7.18 ~ 8.30	富士を愛でる～服部和彦コレクション展	37	912	25
185	9.12 ~ 11.29	第13回富士沼津三島三市博物館共同企画展 レール&ロード	64	3,276	51
186	12.12 ~ H22 2.28	食事を支える道具たち～民具にみるさしすせそ	60	1,037	17
187	H22 3.13 ~ 5.16	第48回企画展 富士山縁起の世界—赫夜姫・愛鷹・犬飼—	56	5,101	91
188	4.3 ~ 6.13	ふるさと村パネル展 いまむかし。 於: 広見公園歴史ゾーン	62	-	-
189	5.29 ~ 7.4	没後30年 井上恒也展	26	1,079	42
190	7.17 ~ 9.26	おうちのどうぐ。	59	1,394	24
191	10.9 ~ 12.12	第14回富士沼津三島三市博物館共同企画展 わがまちからの富士山～三市対抗富士自慢	53	1,141	22
192	H23 1.8 ~ 2.27	風～収蔵品展・田澤コレクション	43	1,171	27
193	3.12 ~ 5.15	第49回企画展 100年前の世界が見える、日本が見える—六所家旧蔵絵葉書コレクション—	56	3,117	56
194	5.28 ~ 7.3	郷土の文人～香峰・龍山・空波～	26	727	28
195	7.16 ~ 9.25	包んで扇いで拭いちゃおう! 働き者の紙コレクション	60	1,372	23

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
196	10.8 ~ 12.11	地獄にホトケ～富士市周辺の観心十界図	53	2,792	53
197	10.22 ~ 11.27	緊急テーマ展 今、地震や津波を考える～富士の災害史～	30	-	-
198	H24 1.5 ~ 2.26	富士山東泉院の秘宝～六所家総合調査速報展②～	45	1,865	41
199	3.10 ~ 5.13	第50回企画展 チョット変だよ！富士市の古墳	55	4,341	79
200	5.26 ~ 7.1	講～人と人とを結ぶもの～	26	786	30
201	7.14 ~ 9.23	うつわのうつりかわり	60	1,282	21
202	10.6 ~ 12.24	第51回企画展 富士市にまつわる物語絵	68	1,421	21
203	H25 1.12 ~ 4.7	館藏品展 あそび・まなび・こどもの生活	71	3,105	44
204	4.13 ~ 6.16	第52回企画展 縄文の美～土器の文様と飾り～	57	2,661	47
205	7.6 ~ 9.29	富士山世界文化遺産登録記念特別展 鳥の目で見えた富士～鳥瞰図の世界～	71	3,008	42
206	10.12 ~ 12.22	富士山世界文化遺産登録記念テーマ展 富士山東泉院と富士山信仰	60	1,177	20
207	H26 1.5 ~ 1.13	ザ・ロープ伊豆第11回帆船模型展(ザ・ロープ伊豆主催)	8	317	40
208	1.25 ~ 4.6	富士山世界文化遺産登録記念テーマ展 富士山名品展	60	1,842	31
209	4.19 ~ 6.22	春のテーマ展 富士山×絵葉書～平川コレクションにみる富士の姿～	55	3,263	59
210	7.12 ~ 10.13	第53回企画展 富士山の下に灰を雨らす～富士の噴火と古墳時代後期の幕開け～	78	2,019	26
211	9.8 ~ 9.15	富士沼津三島三市博物館共同企画巡回パネル展 災害を識る。文化財を守る。～東日本大震災文化財レスキューの活動をとおして～	9	205	23
212	11.1 ~ H27 1.25	テーマ展 戦国時代を生きのびた寺院・富士山東泉院一六所家総合調査速報展一	63	1,395	22
213	H27 2.14 ~ 5.17	テーマ展 リニューアル前最終展示 富士市立博物館30年のあゆみとこれから	92	4,519	57
214	2.21 ~ 3.1	富士山の日協賛事業 富士山古写真展	8	133	17
215	7.18 ~ H28 3.31	出張展示 富士かがやモバイルミュージアム 富士川染座、②・⑦「ガ-ジョウ」サ FUJI、③「カ」富士吉原店、④吉原商店街、⑤富士市立中央図書館、⑥「カ」サ、⑧富士市教育「サ」	126	41,016	326
216	H28 4.29 ~ 5.8	リニューアルオープン記念展 答礼人形「富士山三保子」里帰り展 於：展示室6	9	7,617	846
217	4.29 ~ 6.16	リニューアルオープン記念展 富士のある風景 於：展示室5	45	15,566	346
218	4.29 ~ 6.26	徳力富吉郎版画展 於：展示室2	51	16,276	319
219	5.10 ~ 10.4	和紙人形 ふじの竹取物語 於：展示室6	126	22,517	178
220	7.1 ~ 10.9	明治35年 富士登山写真展 於：展示室2	86	14,173	164
221	7.2 ~ 9.25	テーマ展 富士へとつながる海の道一吉原ミナトの交通史一 於：展示室5	74	12,602	170
222	10.8 ~ 12.4	市制50周年記念展 知命～富士市の50年～ 於：展示室5・6	48	9,036	188
223	10.15 ~ 12.25	浮世絵からみた曾我物語 於：展示室2	60	10,330	172
224	11.11 ~ 12.11	静岡県埋蔵文化財センター巡回展 しずおかの遺跡 にし・ひがし～近年の発掘成果から～ 於：展示室6	26	6,614	254
225	12.17 ~ H29 2.26	第15回富士沼津三島三市博物館共同企画展 駿東・北伊豆の戦国時代 於：展示室5	53	8,759	165
226	12.23 ~ H29 2.26	野田好子作品寄贈記念展 於：展示室6	48	8,222	171
227	H29 1.4 ~ 3.26	新春展示 岡田紅陽が見た富士山 於：展示室2	67	11,528	172
228	3.11 ~ 5.21	第54回企画展 東洋美術史の父 大村西崖 於：展示室5・6	63	15,416	245
229	4.8 ~ 5.28	浮世絵にみる富士の巻狩 於：展示室2	45	11,642	259
230	6.3 ~ 8.27	リニューアルオープン1周年記念展 富士登山列伝 頂に挑むということ 於：展示室5・6・2	75	9,434	126
231	9.9 ~ 10.22	秋のテーマ展 地頭と呼ばれた寺院～江戸時代 東泉院領に生きる「神領百姓」～ 於：展示室5・6	38	5,525	145
232	9.16 ~ 12.24	石版画にみる富士の姿 於：展示室2	86	12,762	148
233	11.3 ~ 12.3	静岡県立美術館 移動美術展 富士山と静岡ゆかりの画家たち 於：展示室5	27	5,343	198
234	11.3 ~ 12.3	富士ゆかりの画家 井上恒也 於：展示室6	27	5,343	198
235	12.16 ~ H30 3.4	第55回企画展 産業の種時く人一伝法中原4号墳と古代のエンジニアたち 於：展示室5・6	59	8,163	138
236	H30 1.4 ~ 3.11	浮世絵で見る 東海道からの富士山 於：展示室2	54	8,691	161
237	3.17 ~ 5.2	春のテーマ展 オフダに込められた祈りのカタチ 於：展示室5・6	56	16,543	295
238	3.17 ~ 5.2	小山もと子生誕100周年記念寄贈品展 於：展示室2	56	16,543	295
239	6.2 ~ 7.16	テーマ展 富士を掘る 足もとに眠る 原始・古代の遺跡 於：展示室5・6	38	4,643	122
240	6.2 ~ 8.26	富士山登山絵図一富士山ガイドマップ一 於：展示室2	75	10,245	137
241	7.28 ~ 10.21	第16回富士沼津三島三市博物館共同企画展 幕末・明治の富士・沼津・三島 産業のまち 富士の幕開け 於：展示室5・6	75	10,794	144
242	9.8 ~ 11.25	小学校と富士 於：展示室2	67	11,194	167
243	11.3 ~ 12.9	富士山世界遺産登録5周年記念展 かがや姫の里と白隠さん一無量禅寺再興に尽力した人々の事跡を訪ねて一 於：展示室5・6	32	5,303	166
244	12.8 ~ 2.17	富士と、文学 岳南を舞台とした江戸時代の和本と浮世絵 於：展示室2	57	7,185	126
245	12.22 ~ H31 3.10	富士市・富士川町合併10周年・富士山世界遺産登録5周年記念展 道具が語る あの日の住まい一富士のふもとのヒトとモノ一 於：展示室5・6	63	8,153	129
246	H31 3.9 ~ R1 5.19	平成に旅立った富士のふもとの巨星たち 於：展示室2	62	9,370	151
247	3.21 ~ R1 6.16	第56回企画展 富士が見守る交流の道一古代東海道と富士山ジャンクション一 於：展示室5・6	76	14,066	185
248	R1 6.1 ~ 9.1	古写真にみる明治の富士 於：展示室2	77	8,887	115
249	6.15 ~ 8.18	静岡県富士山世界遺産センター・富士山かがや姫ミュージアム共催展 富士山の女神 かがや姫 於：富士山世界遺産センター企画展示室	63	43,208	686
250	6.29 ~ 9.16	夏のテーマ展 幻の宿場町 中吉原宿展 於：展示室5・6	66	7,996	121
251	9.7 ~ 12.1	描かれた富士 於：展示室2	67	8,587	128

	会期	展示会名	日数	入場者数	1日平均
252	9.28 ~ 12.15	秋のテーマ展 瑞林寺地藏菩薩坐像と富士市のお地藏さま 於：展示室5・6	68	8,487	125
253	12.14 ~ R2 2.24	富士山と、描かれた人びとの生業 於：展示室2	57	6,502	114
254	R2 1.4 ~ 3.8	富士山かくや姫ミュージアム×静岡市立登呂博物館 連携企画展・第57回企画展 東海の軍を發す一伝法 東平1号墳とヒミツの武器 於：展示室5・6	55	6,447	117
255	3.7 ~ 5.17	明治の富士ブランド 佐野熊ナブキンと富士山 於：展示室2 (4/9 ~ 5/17 臨時休館)	28	3,437	123
256	3.20 ~ 6.21	春のテーマ展 揺する！富士市のお天王さん 於：展示室5・6 (4/9 ~ 5/17 臨時休館)	53	5,676	107
257	5.30 ~ 8.23	版画の巨匠 徳力富吉郎 富士三十六景 於：展示室2	69	5,954	86
258	7.11 ~ 9.6	夏のテーマ展 富士山の女神 かくや姫 於：展示室5	51	4,679	92
259	9.5 ~ 12.13	岡田紅陽 富士山写真展 於：展示室2	85	10,888	128
260	9.19 ~ 10.18	秋のテーマ展 住友財団助成修復記念 富士参詣曼荼羅の世界—松栄寺本を中心に— 於：展示室5	26	3,666	141
261	10.31 ~ R3 1.24	第17回富士沼津三島三市博物館共同企画展 採る・捕る・獲る—富士・沼津三島の狩猟と採集— 於：展示室5	55	6,379	116
262	R3 1.5 ~ 3.7	子どもと富士山 於：展示室2	52	5,112	98
263	2.6 ~ 5.30	春のテーマ展 新収藏品 富士山コレクション展 於：展示室5	95	14,001	147
264	3.20 ~ 6.13	鳥瞰図に見る富士 於：展示室2	73	11,616	159
265	6.12 ~ 9.5	夏のテーマ展 無病息災 悪病退散—伝承される祈りと祓い— 於：展示室5	70	6,423	92
266	6.26 ~ 9.26	商売繁盛を願う～引き札の中の富士山～ 於：展示室2	47	4,322	92
267	9.18 ~ 11.28	秋のテーマ展、沼津市・富士市 連携埋蔵文化財活用特別展示 愛鷹山と生きる 原始・古代の生存戦略 於：展示室5	59	8,420	143
268	9.4 ~ 11.14	洋画家野田好子 望郷の富士展 於：展示室2	60	7,676	128
269	12.11 ~ R4 3.13	冬のテーマ展 富士のふもとのかまくら時代—源平合戦などの史跡紹介します— 於：展示室5	74	9,438	128
270	11.27 ~ 1.30	西ヶ谷広和氏寄贈富士山写真展～駿河湾から見る富士～ 於：展示室2	51	5,955	117
271	R4 2.11 ~ 4.17	武田弘氏富士山コレクションより富士山火鉢展 於：展示室2	56	9,225	165
272	3.19 ~ 6.12	58回企画展 トイレの紙さま～おしりふきふきいまむかし～ 於：展示室5	73	12,816	176
273	4.29 ~ 7.3	富士の巻狩と曾我兄弟の仇討ち 於：展示室2	53	8,766	165
274	7.2 ~ 9.25	夏のテーマ展 東泉院お宝大発見！ 於：展示室5	75	7,271	97
275	7.16 ~ 9.4	富士山登山絵図 於：展示室2	45	3,704	82
276	9.17 ~ 11.6	富士山絵葉書 於：展示室2	43	5,189	121
277	10.8 ~ 11.27	第18回富士沼津三島三市博物館共同企画展 富士・沼津・三島の観光と土産物 於：展示室5	42	5,288	126
278	11.19 ~ R5 2.5	見て！見て！富士山 私たちの夢 於：展示室2	62	6,090	98
279	12.10 ~ 2.26	第59回企画展 「河東」をめぐる戦国時代 於：展示室5	62	6,701	108
280	R5 2.18 ~ 6.4	武田弘氏富士山コレクションより 彩り富士山 於：展示室2	90	16,119	179
281	3.11 ~ 7.2	富士山世界遺産登録10周年記念展 富嶽真景 —昭和の富士山写真家・清水緑— 於：展示室5	93	13,652	147
282	6.17 ~ 9.3	リトグラフに描かれた富士山 於：展示室2	65	7,286	112
283	7.15 ~ 9.24	夏のテーマ展 おいでよ！縄文の富士 於：展示室5	63	5,979	95
284	9.16 ~ 12.17	郷土を染める～小山もと子型染の世界と富士山～ 於：展示室2	79	8,772	111
285	10.7 ~ R6 1.8	秋のテーマ展 学びの窓 150年 於：展示室5	77	8,437	77
286	R6 1.6 ~ 4.14	武田弘氏富士山コレクションより 富士山テレカの世界 於：展示室2	84	10,832	129
287	1.20 ~ 3.10	第60回企画展 東海道にかける富士の橋 於：展示室5	44	5,016	114
288	3.23 ~ 5.19	春のテーマ展 伝えていくもの～博物館のNew Face～ 於：展示室5	50	8,618	172
289	4.27 ~ 6.23	富士山古写真展 於：展示室2	50	8,845	177
290	6.1 ~ 8.25	夏のテーマ展 千年を写す～文学にみる富士の景色～ 於：展示室5	71	9,175	129
291	7.6 ~ 9.29	富士山登山絵図～登拝から観光登山へ～ 於：展示室2	75	7,868	105
292	9.7 ~ 10.20	第19回富士沼津三島三市博物館共同企画展 石器とくらし～愛鷹箱根西麓の旧石器文化とその周辺～ 於：展示室5	38	4,312	114
293	10.12 ~ 12.15	富士山の古跡をめぐる 於：展示室2	56	7,868	141
294	11.2 ~ R7 1.19	第61回企画展 將軍綱吉の時代と富士 於：展示室5	62	6,600	107
295	R7 1.4 ~ 5.6	武田弘氏富士山コレクションより 扇子に描かれた富士山 於：展示室2	101	19,132	189
296	2.1 ~ 4.13	春のテーマ展 浮世絵版画の世界 於：展示室5	60	8,358	139

(2) 刊行物一覧

※網掛けは絶版

	名称	価格	判型	内容
第1回特別展	仏像の源流	100円	B5判12頁	仏像の、成立・発展の過程及び我国の仏教芸術への影響を解説。
第2回特別展	街道と宿場	300円	B5判23頁	吉原宿所替300年を記念し、近世の交通を視点に、宿駅の様子を解説。
第3回特別展	東海のやきもの	400円	B5判33頁	瀬戸をはじめ、東海地方の特色ある焼物によって、窯業の歴史を解説。
第4回特別展	井上恒也展	800円	B5判55頁	郷土出身の近代日本画家、井上恒也の代表的花鳥画を紹介。
第2回企画展	紙のあゆみ	200円	B5判20頁	紙の起源にさかのぼり、人と紙とのかかわりや紙の文化史について解説。
第3回企画展	富士市の沿岸漁業	200円	B5判24頁	富士市の漁業を、自然との関わり、漁法、漁具、漁民の習俗等から解説。
第4回企画展	手漉きのせかい	300円	B5判24頁	製紙の原点である手漉和紙の技法の歴史・原料・製作工程の詳細を解説。
第5回企画展	山の仕事とくらし —富士・愛鷹山麓を中心に—	300円	B5判25頁	富士の裾野にくらす人々の生活を、山の開拓史、植林等を通じて解説。
第6回企画展	紙の衣料	200円	B5判14頁	紙の特性を生かした利用法、「紙の衣料」の歴史・種類・作り方等を解説。
第7回企画展	三新田遺跡	600円	B5判22頁	特殊な砂丘への立地、集落の性格、律令駅伝制の宿駅との繋がりを考察。
第8回企画展	きんからわし	100円	B5判8頁	金唐草紙の復元にいどむ後藤清吉郎氏とその作品を紹介。
第9回企画展	浮島沼と米づくり	400円	B5判46頁	紙の起源にさかのぼり、人と紙とのかかわりや紙の文化史について解説。
第10回企画展	富士の古墳文化	500円	B5判54頁	市内約600基の古墳からの出土品等より、古墳時代の生活文化を考察。
第11回企画展	紙のおもちゃ	400円	B5判32頁	紙が子供のおもちゃとしていかに深くかかわり、役立ってきたかを考察。
第12回企画展	浮世絵に描かれた郷土	500円	B5判44頁	江戸～明治初期の郷土に関わる浮世絵より、風景・風俗等の変化を解説。
第14回企画展	折り紙	400円	B5判19頁	折り紙の歴史や伝承を紹介しながら、その造形、特性、役割を考察。
新市20周年記念展	写真に見る富士の今昔	500円	B5判56頁	新富士市合併20周年に際し、郷土の移り変わりを貴重な写真で紹介。
第15回企画展	版画・浮世絵に描かれた富士 —徳力富吉郎 葛飾北斎—	100円	B5判8頁	徳力富吉郎、葛飾北斎等の作品より、風景・生活・歴史等の変化の様を解説。
第16回企画展	郷土の俳人	600円	B5判76頁	主要俳人の郷土への足跡、市内の句額・短冊より、俳句の流れを概観。
第17回企画展	富士市の埋蔵文化財 —富士市のあけぼの—	600円	B5判43頁	市内の埋蔵文化財発掘資料より、原始・古代の歴史、生活の営みを考察。
富士文庫寄贈図書展	富士文庫目録	50円	B5判22頁	富士文庫から一括寄贈された資料より、92点・362冊の展示目録。
第18回企画展	郷土ゆかりの武者絵	400円	B5判18頁	郷土の史実を描き、広く知られている歴史画の浮世絵を紹介。
第19回企画展	あかりとくらし	500円	B5判36頁	時代の変遷の中、様々な照明具を紹介しながらあかりの文化史を考察。
第20回企画展	富士川水系の手漉和紙	600円	B5判56頁	駿河半紙に代表される、富士川水系の和紙の起源や特徴を解説。
第21回企画展	くらしの中の着物	500円	B5判50頁	着物を通じ、人生の節目や日常生活の知恵等を考察。
第22回企画展・開館10周年記念	曾我物語	400円	B5判32頁	曾我兄弟に縁深い史跡・伝承より、郷土の歴史・曾我物語の魅力を解説。
第23回企画展	富士市の製紙業	600円	B5判120頁	駿河半紙の生産地移動に始まる、富士市の製紙業の歴史と変遷を解説。
小企画展	古地図	200円	B5判16頁	絵図のいろいろを集め、その歴史をたどる。
第24回企画展	大むかしの技術～石器とくらし～	100円	B5判26頁	石器を使って生活を守った大昔の人々の技術を考察。
第25回企画展	はかる道具のいろいろ	400円	B5判56頁	はかる道具について、先人の知恵と工夫を歴史の歩みとともに解説。
第26回企画展	むかしの旅・いまの旅	300円	B5判24頁	江戸時代の庶民・大名・武士の旅と今の旅を比較し、その違いを考察。
第27回企画展	水とくらし	500円	B5判51頁	市内の、水が豊富な地域と水不足に悩む地域との暮らしの違いを解説。
第28回企画展	おもちゃ文化史	400円	B5判32頁	おもちゃを通じて、時代の推移・先人の知恵と工夫を考察。
第30回企画展	富士山信仰と富士塚	500円	A4判26頁	神の山富士の信仰から、富士講の始まり、富士塚の築造を解説。
第31回企画展	お母さんの小さな歴史 ～女性の通過儀礼～	400円	A4判25頁	女性が様々な通過儀礼を経て、主婦となるまでの過程を考察。
第32回企画展	浮島沼～開拓のあゆみと農民の苦闘～	400円	A4判45頁	人々の、沼の水との苦闘・災害に立ち向かう行動を、史料によって紹介。
第33回企画展	郷土と酒～富士の麓の酒物語～	500円	A4判34頁	かつて東海道名物としても知られた富士の麓の酒造りを紹介。
第34回企画展	富士川の舟運	500円	A4判35頁	富士川舟運が果たした役割、富士川と共に生きてきた人々の生活にふれる。
第35回企画展	夢を紡いだ時代 —旧富士郡下の養蚕業とその周辺—	200円	A4判19頁	横浜開港後、県内有数の蚕糸生産地帯となった旧富士郡下の動静。
第36回企画展	うまかわる紙	300円	A4判27頁	古紙の有効利用、産業廃棄物の削減への取り組みと消費者の役割。
第37回企画展	加島 米と水 ～富士川下流の米づくり～	600円	A4判56頁	タバショと呼ばれた米どころ、加島平野の発展の経緯と米作りの展開。
第38回企画展	富士がゆれた時～宝永の富士山噴火と安政の大地震～	600円	A4判32頁	宝永4年の富士山噴火、安政東海大地震の被災状況や復旧の様子を検証。
館蔵品展	駿河の大地主松永家の百年	200円	A4判13頁	明治・大正時代を通じ県内屈指の大地主であった松永家縁の品々を紹介。
第39回企画展	幕末の間屋役 吉原宿の鈴木香峰	1,000円	A4判60頁	幕末の吉原宿の様子を、脇本陣鈴木家当主・香峰の人と作品より辿る。
第40回企画展	刻・刷・伝～紙と印刷をめぐる～	700円	A4判41頁	印刷に関わる歴史、印刷事業で培われた文化や営みを紹介。
第41回企画展	おしゃれな原始・古代人	300円	A4判20頁	縄文～古代のアクセサリを集め、当時の人々の美意識や技術を紹介。
第42回企画展	いのりとまじないの世界	300円	A4判38頁	県内の郡衙や古代寺院関連資料を紹介。
日露友好150周年記念特別展	ディアナ号の軌跡～日露友好の幕開け～	400円	A4判50頁	日本にもう一つの開国をもたらしたロシア船「ディアナ」の軌跡を辿る。
第43回企画展	描かれた富士のふもと	400円	A4判40頁	富士市域の景観の移り変わりを絵図・地形図などから辿る。
第44回企画展	人とともに生きる植物① 富士の茶	400円	A4判40頁	富士における茶業のはじまりと発展について紹介。
市制40周年記念特別展	富士山ゆかりの名品展～富士を語る・敬う・形どる	500円	A4判68頁	富士山ゆかりの美術・工芸品等を紹介。
第45回企画展	村絵図を歩く	400円	A4判44頁	富士市域の村絵図を村明細帳とともに紹介。
第46回企画展	富士山麓に生きる～大淵のくらしと稲垣家	400円	A4判60頁	大淵の自然・歴史・くらしを紹介。
第47回企画展	富士川を渡る歴史	400円	A4判56頁	急流で名高い富士川を渡るためにさまざまに工夫された歴史を紹介。
第48回企画展	富士山縁起の世界～赫夜姫・愛鷹・犬飼～	800円	A4判104頁	富士山信仰に関わる寺社の縁起書「富士山縁起」の世界を紹介。
第49回企画展	100年前の世界が見える、日本が見える ～六所家旧蔵絵葉書コレクション～	1,000円	A4判211頁	六所家旧蔵の絵葉書の中から様々なジャンルの絵葉書を紹介。
第50回企画展	チョット変だよ！富士市の古墳	400円	A4判54頁	富士市と他地域の違いを中心に市内の古墳の特徴を紹介。
第51回企画展	富士市にまつわる物語絵	300円	A4判35頁	「竹取物語」、「平家物語」、「曾我物語」などの浮世絵を中心に紹介。
第52回企画展	縄文の美～土器の文様と飾り～	200円	A4判16頁	富士市内をはじめ静岡県・山梨県の縄文土器からその文様の多様性を紹介。
富士山世界文化遺産登録記念特別展	鳥の目を見た富士～鳥瞰図の世界～	300円	A4判30頁	富士山を描いたさまざまな鳥瞰図を紹介。

	名称	価格	判型	内容
第53回企画展	富士山の下に灰を雨らす 富士の噴火と古墳時代後期の暮開け	400円	A4判 43頁	「大湖スコリア」降下前後の富士山周辺の古墳時代を紹介。
富士山かぐや姫ミュージアムオープン記念展	富士のある風景	100円	A5変形判 35頁	リニューアルオープン記念展。さまざまな富士山絵画を紹介。
第54回企画展	東洋美術史の父 大村西崖	500円	A4判 60頁	現富士市水戸島出身の大村西崖。著作活動に関する資料や、地元へ伝えられた資料を紹介。
リニューアル1周年記念展	富士登山列伝 頂に挑むということ	200円	A5変形判 32頁	富士山の登山史に名を残した人物たちの姿から、頂に挑むということの意味を探る。
第55回企画展	産業の種時く人—伝法中原4号墳と古代のエンジニアたち	200円	A5変形判 20頁	2017年に富士市指定文化財となった中原4号墳の出土品を紹介。
富士山世界遺産登録5周年記念展	かくやひめの里と白隠さん—無量禅寺再興に尽力した人々の事跡を訪ねて	300円	A4判 21頁	臨済宗中興の祖白隠慧鶴と、現在の竹採公園にかつてあった無量寺などについて紹介。
第56回企画展	富士が見守る交流の道—古代東海道と富士山ジャンクション—	300円	A5変形判 38頁	古代東海道周辺の関連遺跡の紹介とともに、富士山周辺が、東山道と東海道の結節点「富士山ジャンクション」として機能した可能性を探る。
第57回企画展・静岡市登呂博物館連携企画展	東海の軍を發す—伝法 東平1号墳とヒミツの武器	300円	A5変形判 30頁	「丁字形利器」を手がかりに、勇壮な武人であった東平1号墳の主が地域社会に与えた影響を考える。
第58回企画展	トイレの紙さま～おしりふきふきいまわかし～	300円	A5変形判 32頁	富士市のトイレトペーパーの生産の歴史と、紙以前のお尻を拭く道具の歴史について紹介。
第59回企画展	「河東」をめぐる戦国時代	200円	A4判 20頁	「河東」というキーワードを通して富士市域の戦国時代を紹介。今川・武田・北条らの戦国大名をはじめ、地域の諸勢力の動向に迫る。
第60回企画展	東海道上に架かる富士の橋	400円	A4判 40頁	富士川がかりがね橋架橋及び富士川橋開通100周年を記念して、富士市域の東海道上にかかる橋を中心にその歴史を紹介。
第61回企画展	将軍綱吉の時代と富士	400円	A4判 40頁	徳川綱吉の時代は、国内だけではなく富士市域の歴史においても転換期であった。綱吉と関わりがあったり、綱吉政策の影響を受けたりした富士の人物、そして宝永噴火とその復興政策を紹介
テキスト	わ！しってる？和紙のこと	100円	A4判 15頁	手漉和紙の体験学習用テキスト。
報告書	人穴浅間神社の碑塔と拓影	850円	A4判 77頁	人穴碑塔群の拓本採扱の概要と、主要な碑塔の拓本及び碑文を掲載。
報告書	富士塚調査報告書	2,400円	A4判 192頁	1都9県を対象とした富士山信仰と富士塚の現状に関する調査報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 民俗	1,000円	A4判 112頁	六所家旧蔵資料のうち、民俗分野の資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 古文書①	1,500円	A4判 184頁	六所家旧蔵資料のうち、中世・富士山縁起・近世初頭の古文書資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 埋蔵文化財	1,400円	A4判 100頁	善得寺城跡・東泉院跡の1次～5次発掘調査に基づく埋蔵文化財報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 建造物・庭園	1,400円	A4判 93頁	六所家建造物及び庭園調査報告書。棟札の目録及び報告書ほか。
報告書	六所家総合調査報告書 聖教	5,000円	A4判 461頁	六所家旧蔵資料のうち、聖教分野の資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 書画	1,000円	A4判 113頁	六所家旧蔵資料のうち、書画分野の資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 埋蔵文化財②	1,000円	A4判 81頁	平成25年度に実施した本発掘調査に基づく埋蔵文化財報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 古文書②	2,500円	A4判 504頁	六所家旧蔵資料のうち、近世(2分冊のうち1冊目)の古文書資料目録及び報告書。
報告書	六所家総合調査報告書 古文書③	2,500円	A4判 504頁	六所家旧蔵資料のうち、近世(2分冊のうち2冊目)の古文書資料目録及び報告書。
報告書	富士山東泉院の歴史	1,000円	A4判 127頁	六所家総合調査によって判明した富士山東泉院の歴史をまとめた概説書。
調査だより	六所家総合調査だより No.1～No.14	無料		六所家総合調査に並行して発行された調査速報。
調査だより	六所家総合調査だより 特別号 護持院隆光と東泉院精海	100円	A4判 32頁	六所家総合調査に並行して発行された調査速報。
調査だより	六所家総合調査だより 特別号② 東泉院の神道資料	200円	A4判 37頁	六所家総合調査に並行して発行された調査速報。
絵本	富士山の神様—かぐやひめ—	500円	A4判 24頁	六所家旧蔵資料「富士山大縁起」に登場する赫夜姫説話を絵本にして紹介。
常設展示ガイド	富士市立博物館常設展解説 富士に生きる—紙のまちの歴史と文化—	600円	B5判 96頁	昭和56年に開館した当初の常設展示解説書
常設展示ガイド	富士山かぐや姫ミュージアム常設展示総合ガイドブック	300円	A5変形判 92頁	リニューアルした常設展示の内容をコンパクトに紹介。
館報	富士市立博物館概要	無料	B5判 28頁	
館報	要覧 昭和63年度～平成7年度	無料		
館報	年報 第1号～第10号 (昭和56年度～平成6年度)	無料		
館報	館報 平成7年度～令和6年度	無料		第39号(令和5年度)よりウェブ公開のみ。
博物館だより	博物館だより No.1～No.82	無料		No.82よりウェブ公開のみ。

利用案内

令和7年8月現在

<富士山かぐや姫ミュージアム（富士市立博物館）>

- ◇所在地 〒417-0061 静岡県富士市伝法 66 番地の2 TEL 0545-21-3380 FAX 0545-21-3398
- ◇開館時間 9:00～17:00
- ◇休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始
- ◇観覧料 無料
- ◇交通 JR線：JR東海道本線富士駅・吉原駅、東海道新幹線新富士駅から車で20分
路線バス：吉原中央駅③番線で乗車、「広見団地入口」下車、徒歩3分
高速バス：富士IC「東名富士」下車、徒歩20分
車：西富士道路「大淵・広見インター」降りて東へ1分、駐車場あり

<富士市立歴史民俗資料館（博物館分館）>

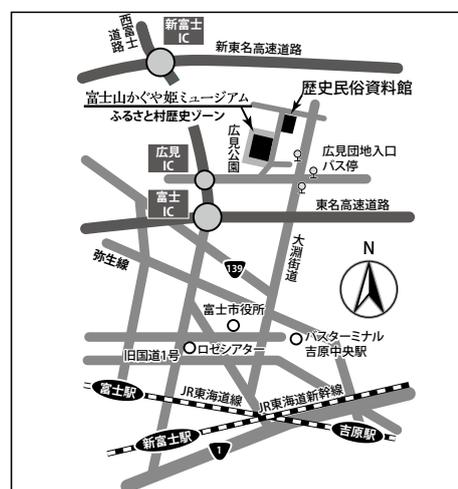
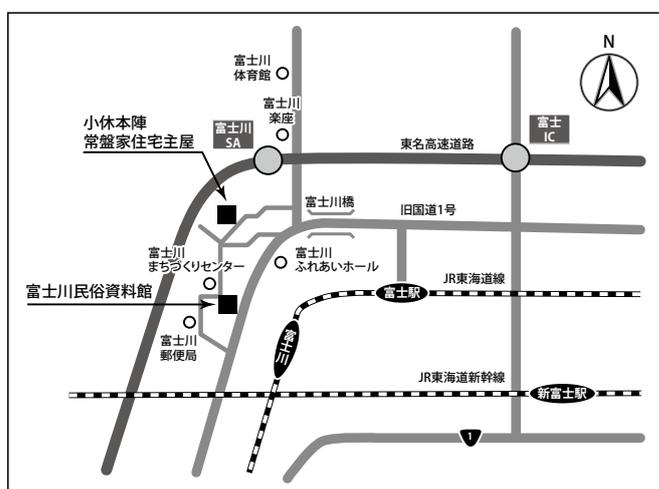
- ◇所在地 〒417-0061 静岡県富士市伝法 86 番地の7 TEL・FAXは博物館に同じ
博物館より北へ徒歩3分 *広見公園歴史ゾーン（博物館に隣接）に屋外展示
- ◇開館時間・休館日・お問い合わせ先は博物館に同じ
- ◇観覧料 無料

<富士市立富士川民俗資料館／稲葉家住宅（博物館分館）>

- ◇所在地 〒421-3305 静岡県富士市岩淵 8 - 1
- ◇開館日 土・日・祝日（開館時間は博物館と同じ）※団体から御予約があれば、平日も開館いたします。
- ◇観覧料 無料
- ◇お問い合わせ先は博物館に同じ
- ◇交通 JR線：JR東海道本線富士川駅から徒歩15分
高速バス：東名富士川SA「東名富士川」下車、徒歩15分
車：東名高速道路富士IC降りて南西へ約30分、または、東名富士川SAスマートIC降りて南西へ2分、駐車場あり

<小休本陣常盤家住宅主屋（国登録有形文化財）>

- ◇所在地 〒421-3305 静岡県富士市岩淵 455
- ◇開館日 土・日・祝日（開館時間は9:00～16:00）※団体から御予約があれば、平日も開館いたします。
- ◇観覧料 無料
- ◇お問い合わせ先は博物館に同じ
- ◇交通 JR線：JR東海道本線富士川駅から徒歩20分
高速バス：東名富士川SA「東名富士川」下車、徒歩10分
車：駐車場がございませんので車での御来場は御遠慮願います。



令和6年度 博物館職員

館長	石川武男
統括主幹（学芸員・美術）	高林晶子
主査（デジタルアーカイブ）	杉山満利
主査（学芸員・歴史）	杉本寛郎
主事（学芸員・考古）	成瀬陽介
主事（司書）	佐野瑛里加
会計年度任用職員（事務補助）	土屋麻由美
会計年度任用職員（施設管理員）	谷口圭子
会計年度任用職員（博物館調査員）	佐野あき沙
会計年度任用職員（博物館教育普及事業補助員）	藤田みどり
会計年度任用職員（博物館学習指導員）	内田昌宏

富士山かぐや姫ミュージアム 館報

第40号（令和6年度）

編集・発行 富士山かぐや姫ミュージアム（富士市立博物館）

〒417-0061 静岡県富士市伝法66-2

TEL 0545(21)3380

FAX 0545(21)3398

E-mail: museum@div.city.fuji.shizuoka.jp

URL: <https://museum.city.fuji.shizuoka.jp>

発行日 令和7年8月7日

印刷 富士市